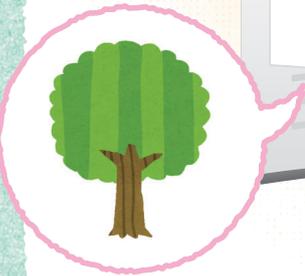


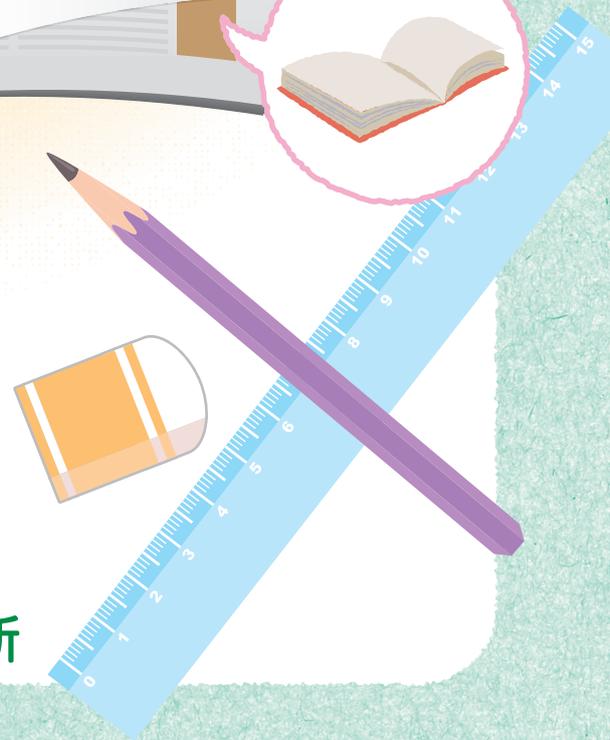
なるほどあおば

2021

データで見る青葉区



横浜市青葉区役所



なしかちゃん



青葉区のマスコット

平成21年4月12日、青葉区制15周年を記念して、青葉区のマスコットが誕生しました。

区内の子どもたちから寄せられたデザインから、区民の皆さまの投票をもとに選ばれました。(ナシの花のイメージ)

また、あわせて募集した愛称の中から、「なしかちゃん」と名付けられました。



青葉区

青葉区のシンボルマーク

AOBAの文字を木のイメージに重ねて「丘の横浜」をシンボライズし、自然の持つ優しい雰囲気表現しました。

区の木 ヤマザクラ



青葉区の「区の木・区の花」

平成16年11月6日、青葉区制10周年を記念して、区民の皆さまの投票をもとに「区の木・区の花」を制定しました。

区の花 ナシ



横浜市コールセンター

区役所や市役所での各種手続・窓口案内のほか、市の施設・イベント情報・市営交通の案内などのお問合せについて、ご案内する窓口です。

【電話】 **664-2525**

【F A X】 664-2828

【Eメール】 callcenter@city.yokohama.jp

【受付時間】 午前8時から午後9時まで（土日祝日を含む毎日）



御利用にあたって

- 構成比、総数等の合計については、端数を四捨五入してあるため必ずしも内訳計と一致しない場合があります。
- この統計データは、青葉区ホームページでCSV及びxls形式で提供しています。

青葉区 オープンデータ

検索

なるほどあおば
2021

～データで見る青葉区～

横浜市青葉区役所

目次

【特集】青葉区の魅力	2
■ 青葉区的主要データ指標	4
1 位置・地勢・まち	6
2 人口・世帯	8
3 地域経済	19
4 暮らし・生活・環境	22
5 福祉	30
6 衛生	33
7 国民年金・国民健康保険	34
8 教育・生涯学習	35
9 市税	37
10 住民登録	38
11 選挙	39
12 防災	40
13 青葉区区民意識調査	41
14 沿革	44

青葉区の魅力

青葉区は、計画的に整備された美しい街並みや豊かな自然、活発な地域の力など、様々な魅力にあふれたまちです。この特集では、そうした青葉区の魅力を紹介いたします。

青葉区の緑・農業

街路樹〔歩道並木〕の多さが
横浜市第1位



青葉区は横浜市内で街路樹数(歩道並木)第1位を誇ります。樹種別で見るとイチヨウが一番多く、2番目がハナミズキ、3番目がサクラ類です。

春はサクラのピンクから始まり、追ってハナミズキの白や薄ピンクの花、そして秋にはイチヨウの葉の黄色。いつもの道、身近な街路樹からも季節の美しさを味わえます。

横浜市内 区別街路樹数(単位:本)



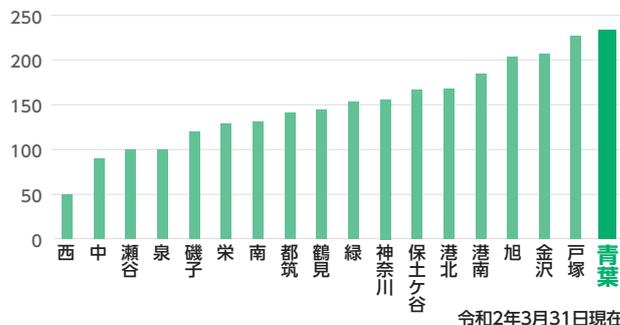
公園の多さが
横浜市第1位



青葉区内にある233の公園は、桜・原っぱ・大きな遊具等、それぞれに特徴があり、多世代で楽しむことができます。

また、地域の皆様を中心に結成された「公園愛護会」は、身近な公園の日常的な管理を行っており、いつも公園を見守ってくれています。

横浜市内 区別公園数(単位:箇所)



田の経営耕地面積
横浜市第1位



青葉区内にある田の経営耕地面積は3,199aで市内第1位となっています。鶴見川や恩田川沿い、寺家ふるさと村には美しい田園風景が広がっており、青葉区産の米粉を使ったスイーツは絶品で、隠れた名産となっています。

柿などの栽培農家数が
横浜市第3位



販売目的で栽培した果樹の作物別栽培農家数をみると、青葉区には「柿」(29戸)や「日本なし」(28戸 市内第2位)などの栽培を行っている農家が多いことがわかります。「浜なし」は市内の認定された生産者団体が生産する日本なしの総称で、市場に出回らない幻のなしもよばれています。また、区のマスコット「なしちゃん」は、なしの花をモデルにしています。



農業が盛んな点も青葉区の魅力の1つです。

食べて元気に！ 地産地消

区内で採れた新鮮な農作物やそれらを使用した加工品を体験していただくため、青葉区役所1階で毎月第3木曜日に「あおばマルシェ」を開催しています。

また、住宅街のすぐそばに豊かな田畑があり、旬を味わえる青葉区の魅力を知ってもらうため、区内の地産地消サポート店のオススメレシピをまとめた「あおば野菜のレシピ帖」や直売所などの情報を掲載した「地産地消マップ」を配布しています。



あおばマルシェ



あおば野菜の
レシピ帖

青葉区のライフ



男性の平均寿命 全国第1位



厚生労働省発表の「平成27年市町村別生命表」で、青葉区の男性の平均寿命が全国第1位(青葉区平均:83.3歳、全国平均:80.8歳)となり、女性の平均寿命も全国第9位(青葉区平均:88.5歳、全国平均:87.0歳)となりました。

人生100年時代を生き生きと！ 「ライフ100BOOK」



「ライフ100BOOK」は、老後の生活も含めたこれからの見通しや、毎日の中でできるちょっとしたことのリストを掲載しています。住み慣れた場所で「わたらしく生きるため、毎日の中でできること」を少しずつ始めませんか。

【配布場所】区役所2階34番窓口、区内地域ケアプラザ、青葉区社会福祉協議会

青葉区HPIにも掲載しています⇒



年少人口

横浜市内第2位



青葉区では年少人口(15歳未満)が39,453名と多く、横浜市内第2位となっています。また、市立小学校が30校、市立中学校が13校と多く設置され、学校数も横浜市内第1位(令和2年度市立学校現況より)を誇る等、教育環境が充実していることも特徴です。そのほか、保育所等の数(88か所)及び幼稚園数(18か所)が市内第3位、教育、学習支援業事業所数が市内第1位等、教育環境が充実していることも青葉区の魅力です。

ご活用ください！ 保育園子育てスマイル事業



市立保育所では、お子さまの在園の有無に関わらず、地域の皆さまの育児のお手伝いをしています。お子さまと過ごす時間を今よりちょっと楽しくしてもらえたら…そんな気持ちでYouTube動画の配信や個別育児相談、園庭開放や離乳食体験等、リアルとオンラインの両面で展開しています。



詳細はこちら

青葉区の教育



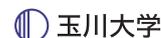
区内の大学数

横浜市内第1位



青葉区では國學院大学、星槎大学、玉川大学、桐蔭横浜大学、日本体育大学、横浜美術大学の計6つの大学が区内にキャンパスを有しており、その数は横浜市内第1位です。

2010年1月には各大学と連携・協力に関する基本協定を締結し、区民向け特別講座の実施や大学生による地域貢献活動等、様々な事業を展開しています。



図書館の蔵書数 ※中央図書館除く

横浜市内第1位

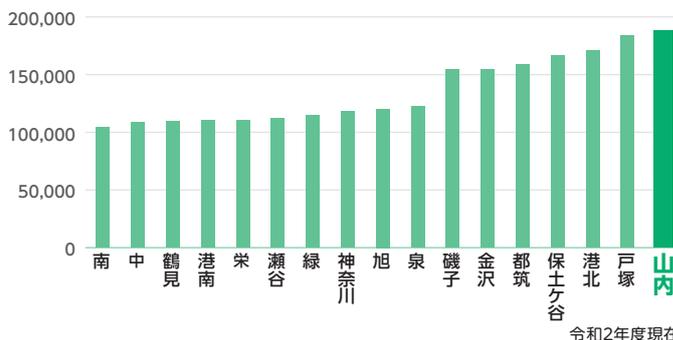


あざみ野駅から徒歩3分の場所にある山内図書館は、蔵書数が188,130冊あり、中央図書館(1,737,982冊)を除くと市内で1番の多さです。

山内図書館では、区民の皆さんに本へ親しみをより持っていただくため、市立図書館図書返却ポストの設置や地区センター等での図書取次サービスも行っています。



横浜市内 図書館別蔵書数(単位:冊)



令和2年度現在

青葉区の主なデータ指標



横浜市18区で比較できる指標の一覧です。青葉区の順位が分かります。

青葉区の主な指標のデータについて、横浜市内の他区と比較したものです。

項目	青葉区	横浜市	18区中の順位	18区のベスト3	データ基準日(年度)
① 行政区の面積(km ²)	35.06	435.71	2	1.戸塚区 2.青葉区 3.旭区	令和3年1月25日
② 人口(人)	311,057	3,775,352	2	1.港北区 2.青葉区 3.鶴見区	令和3年10月1日
③ 世帯数(世帯)	134,101	1,767,218	3	1.港北区 2.鶴見区 3.青葉区	令和3年10月1日
④ 1世帯あたり人員(人)	2.32	2.14	3	1.都筑区 2.泉区 3.青葉区	令和3年10月1日
⑤ 人口密度(人/km ²)	8,832	8,624	8	1.南区 2.西区 3.港北区	令和3年10月1日
⑥ 市外からの転入者(人)	13,790	142,051	3	1.港北区 2.鶴見区 3.青葉区	令和2年(1月~12月)
⑦ 市外への転出者(人)	13,169	127,562	2	1.港北区 2.青葉区 3.鶴見区	令和2年(1月~12月)
⑧ 出生児数(人)	2,034	25,720	4	1.港北区 2.鶴見区 3.戸塚区	令和2年(1月~12月)
⑨ 昼夜間人口比率(%)	76.2	91.7	18	1.西区 2.中区 3.神奈川区	平成27年国勢調査
⑩ 区民の通勤先(通学も含む)のうち東京都の占める割合(%)	41.9	25.3	1	1.青葉区 2.港北区 3.鶴見区	平成27年国勢調査
⑪ 帰国児童数[公立小学校](人)	75	412	1	1.青葉区 2.都筑区 3.港北区	令和3年度
⑫ 平均年齢(歳)	45.4	46.4	6 (若い順)	1.都筑区 2.港北区 3.西区	令和3年9月30日
⑬ 年少人口[15歳未満](人)	39,453	445,677	2	1.港北区 2.青葉区 3.鶴見区	令和3年9月30日
⑭ 年少人口比率[15歳未満](%)	12.7	11.9	4	1.都筑区 2.戸塚区 3.緑区	令和3年9月30日
⑮ 生産年齢人口[15歳~64歳](人)	202,156	2,381,806	2	1.港北区 2.青葉区 3.鶴見区	令和3年9月30日
⑯ 生産年齢人口比率[15歳~64歳](%)	65.2	63.4	7	1.西区 2.港北区 3.都筑区	令和3年9月30日
⑰ 老年人口[65歳以上](人)	68,458	930,850	4	1.戸塚区 2.旭区 3.港北区	令和3年9月30日
⑱ 老年人口比率[65歳以上]=高齢化率(%)	22.1	24.8	13	1.栄区 2.金沢区 3.旭区	令和3年9月30日
⑲ 1人暮らし高齢者数[65歳以上](人)	9,540	170,739	10	1.鶴見区 2.港北区 3.南区	平成27年国勢調査
⑳ 平均寿命(男性)	83.3	81.5	1	1.青葉区 2.都筑区 3.港北区	平成27年市区町村別生命表
㉑ 平均寿命(女性)	88.5	87.3	2	1.都筑区 2.青葉区 3.緑区	平成27年市区町村別生命表
㉒ 医療機関数(病院・一般診療所)	295	3,200	2	1.港北区 2.青葉区 3.中区	令和元年10月1日
㉓ 有料老人ホーム(施設数)	40	316	1	1.青葉区 2.戸塚区 3.都筑区	令和3年11月1日
㉔ 有料老人ホーム(定員)	2,679	19,938	1	1.青葉区 2.都筑区 3.保土ヶ谷区	令和3年11月1日
㉕ 事業所数(全産業)	7,217	114,930	7	1.中区 2.港北区 3.鶴見区	平成28年6月1日
㉖ 事業所数(卸売・小売業)	1,714	26,784	7	1.中区 2.港北区 3.西区	平成28年6月1日
㉗ 製造業事業所(工業のみ、従業員数4人以上の事業所)数	45	2,212	14	1.港北区 2.都筑区 3.鶴見区	令和2年6月1日
㉘ 納税者1人当たり個人住民税額(市民税・県民税)(円)	338,480	253,892	1	1.青葉区 2.都筑区 3.中区	令和2年度



青葉区の主なデータ指標

項目	青葉区	横浜市	18区中の順位	18区中のベスト3	データ基準日(年度)
②9 人口に対する被生活保護人員割合(%)	0.79	1.82	2 (少ない順)	1.都筑区 2.青葉区 3.港北区	令和3年4月
③0 世帯に対する被生活保護世帯割合(%)	1.41	3.11	2 (少ない順)	1.都筑区 2.青葉区 3.港北区	令和3年4月
③1 乗用車の保有台数(事業所含む)	87,643	925,371	1	1.青葉区 2.港北区 3.戸塚区	令和2年3月31日
③2 自治会町内会加入率(%)	71.4	71.2	12	1.栄区 2.金沢区 3.旭区	令和2年4月1日
③3 ヨコハマ3R夢(スリム)1人1日あたり燃やすごみの排出量(g)	414	413	8 (少ない順)	1.西区 2.港北区 3.神奈川区	令和2年度
③4 年間火災発生件数	29	624	11 (多い順)	1.中区 2.戸塚区 3.鶴見区	令和2年(1月~12月)
③5 都市計画区域における市街化調整区域割合(%)	26.4	22.7	8 (多い順)	1.泉区 2.緑区 3.旭区	令和3年3月31日
③6 農業[農家戸数](戸)	392	3,056	2	1.都筑区 2.青葉区 3.泉区	令和2年2月1日
③7 農業[経営耕地総面積](a)	13,425	152,739	7	1.泉区 2.都筑区 3.緑区	令和2年2月1日
③8 土地区画整理事業の完了地区数	39	138	1	1.青葉区 2.緑区 3.泉区	令和3年4月
③9 土地区画整理事業の完了地区面積(ha)	2274.3	6916.8	1	1.青葉区 2.都筑区 3.緑区	令和3年4月
④0 建築協定数	51	171	1	1.青葉区 2.金沢区 3.戸塚区	令和3年4月
④1 公園数	233	2,703	1	1.青葉区 2.戸塚区 3.金沢区	令和3年3月31日
④2 道路[総延長](km)	740	7,866	1	1.青葉区 2.戸塚区 3.旭区	令和3年4月1日
④3 道路[総面積](km ²)	5.9	58.5	1	1.青葉区 2.都筑区 3.金沢区	令和3年4月1日
④4 道路率[道路面積/行政区面積](%)	16.8	13.4	3	1.西区 2.都筑区 3.青葉区	令和3年4月1日
④5 街路樹数[歩道並木](本)	15,427	87,278	1	1.青葉区 2.都筑区 3.金沢区	令和3年3月31日
④6 緑被率(%)	28.8	27.8	10	1.緑区 2.栄区 3.泉区	令和元年度
④7 海外で国政選挙ができる有権者数(人)	574	4,749	2	1.港北区 2.青葉区 3.鶴見区	令和3年12月1日
④8 国政選挙の投票率(衆議院選挙)	60.83	56.07	1	1.青葉区 2.栄区 3.都筑区	令和3年10月31日
④9 18歳・19歳の投票率(参議院選挙)	44.00	39.70	1	1.青葉区 2.港北区 3.西区	令和元年7月21日
⑤0 国政選挙の投票率(参議院選挙)	51.92	49.70	3	1.金沢区 2.栄区 3.青葉区	令和元年7月21日
⑤1 地方選挙の投票率(統一地方選挙)	41.30	42.48	13	1.栄区 2.金沢区 3.泉区	平成31年4月7日
⑤2 地方選挙の投票率(市長選挙)	50.67	49.05	5	1.栄区 2.金沢区 3.港南区	令和3年8月22日
⑤3 犬の登録頭数(匹)	15,987	173,551	1	1.青葉区 2.港北区 3.鶴見区	令和3年3月31日
⑤4 田の経営耕地面積	3,199	10,945	1	1.青葉区 2.緑区 3.戸塚区	令和2年2月1日
⑤5 果樹の作物別栽培農家数	116	872	3	1.緑区 2.泉区 3.青葉区	令和2年2月1日

※本編のデータについては、年度ごとの比較等のため、異なるデータが掲載されていることがあります。





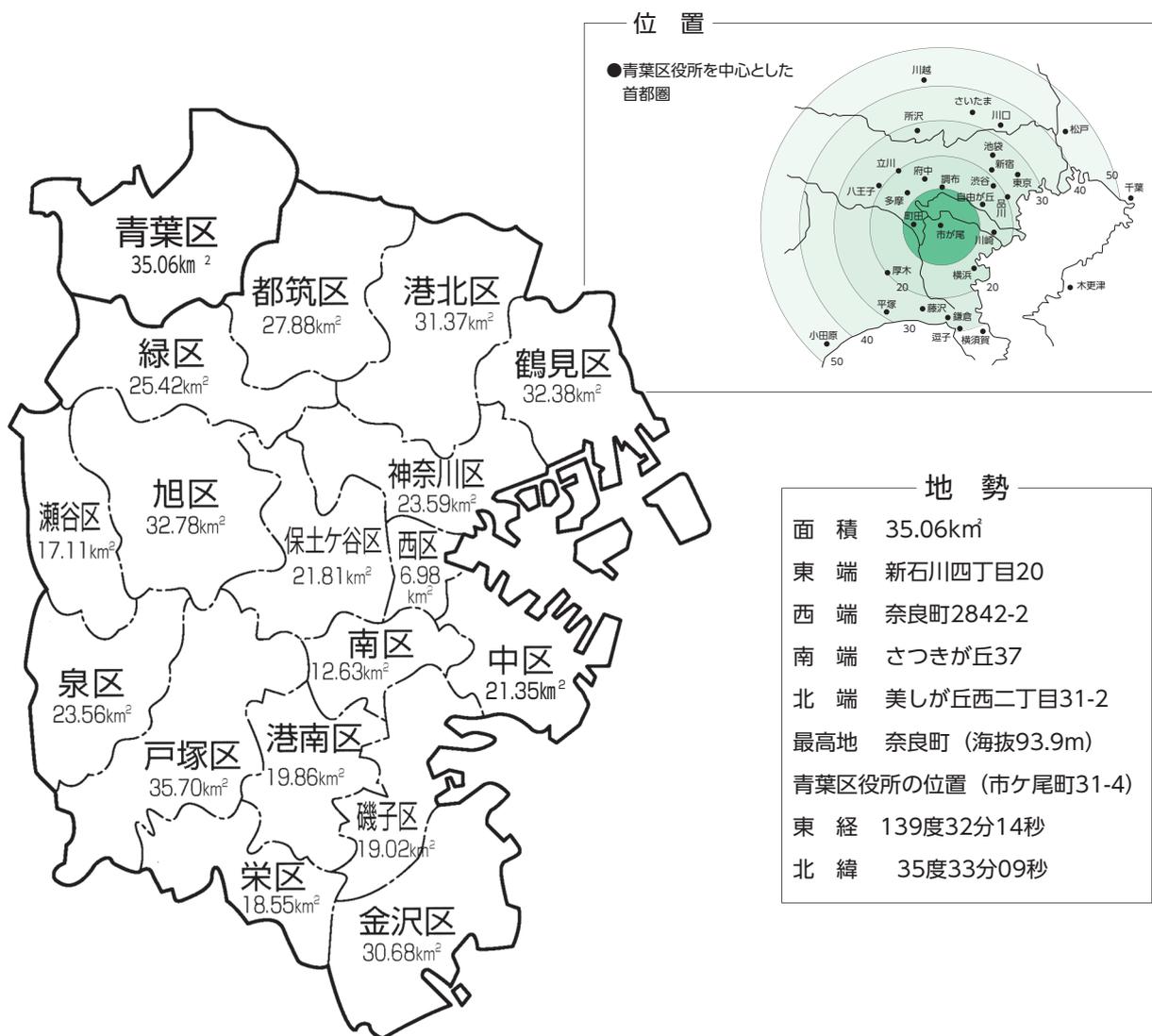
青葉区は、市の北西部に位置し、面積は市内で2番目の大きさです。

(1) 位置・地勢

青葉区は、平成6年11月6日に、行政区再編成を経て、港北区や緑区の一部から誕生した区です。面積は、35.06km²で、市内では、戸塚区に次いで2番目の広さとなっています。

位置的には、横浜市の北西部にあり、東は都筑区、西は町田市、南は緑区、北は川崎市に接しています。

地形的には「丘の横浜」と呼ばれるとおり、丘陵が多く、また、区の中央部を鶴見川が流れており、これに沿って豊かな田園風景が広がる自然豊かな場所であるという特色があります。



資料:区制施行後における行政区の区域面積の変遷(令和3年1月25日)

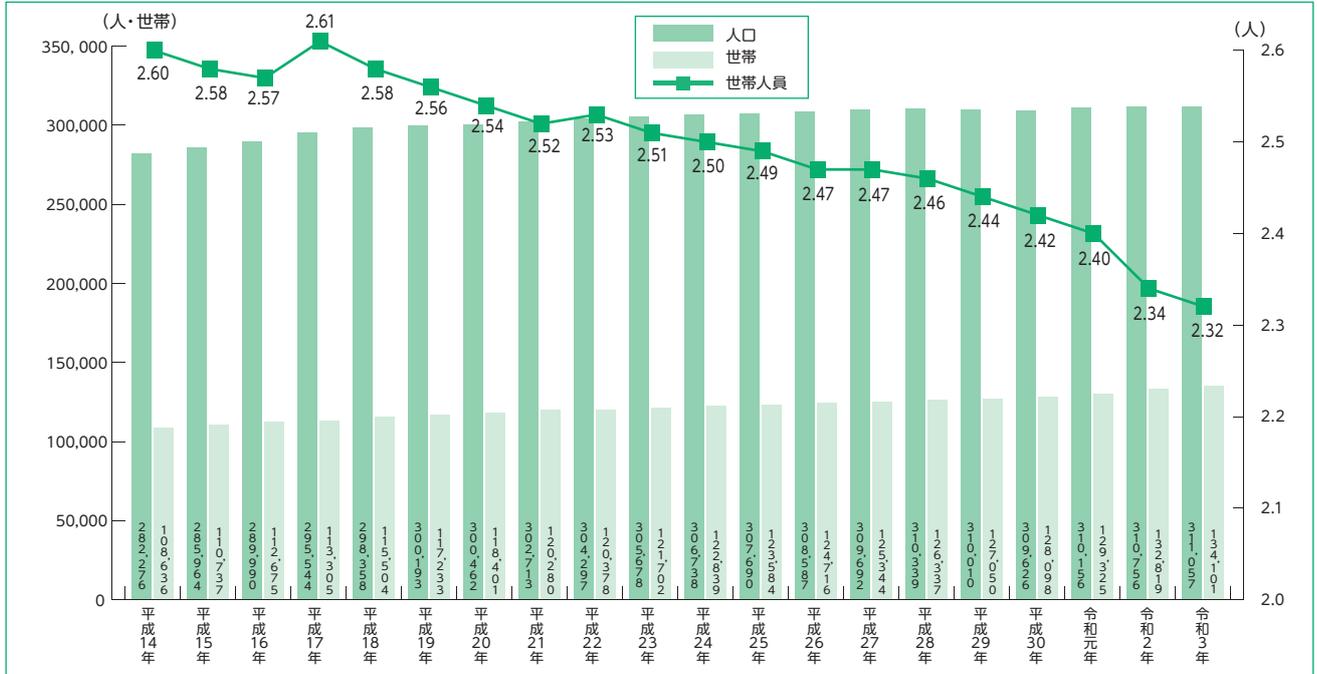


青葉区の世帯数は増加傾向がみられます。

(1) 人口・世帯の増減

青葉区が誕生した平成6年12月時点の人口・世帯は、246,705人、92,402世帯でした。
平成19年5月には、人口30万人に達し、令和3年10月1日現在、市内で2番目に多くなっています。

●青葉区の人口・世帯・1世帯あたりの人員の推移



※資料：人口ニュース (各年10月1日現在)

●18区の人口・世帯・1世帯あたり人員の現状



※資料：人口ニュース (令和3年10月1日現在)

ひとこと



【国勢調査 回答状況】令和2年の「国勢調査」において、青葉区はインターネット回答率が48.8%（横浜市平均42.5%）となり、横浜市全体で上から2番目の高さでした。ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

2 人口・世帯

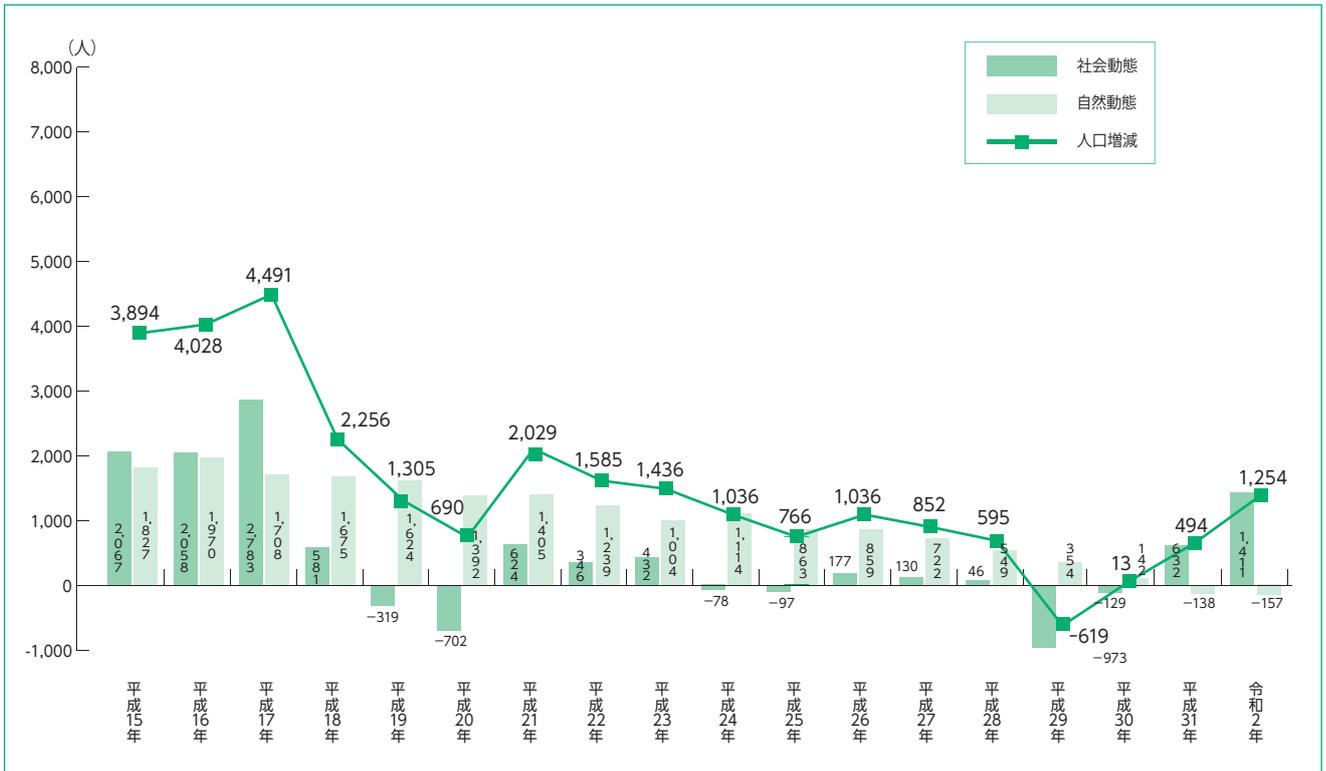


青葉区の人口は、減少傾向にありましたが、近年は増加傾向にあります。

(2) 社会動態・自然動態

「社会動態」は青葉区内への転入・転出、「自然動態」は出生・死亡による人口の増減のことをいいます。

● 青葉区の社会動態・自然動態・人口増減の推移



※資料：横浜市の人口 ～令和2年中の人口動態～

■ 最新の人口データ

横浜市統計ポータルサイトでご覧になれます。

(1) 推計人口

直近の国勢調査を基に、出生・死亡・転出入などを加減した人口です。
「横浜市人口ニュース」は、毎月更新されます。

(2) 登録人口

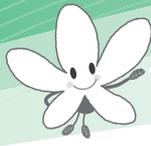
住民基本台帳に記載された人口です。
16・17ページの「青葉区の町丁別のデータ」は登録人口を掲載しています。

ひ・と・こ・と



【オープンデータ】行政が保有する公共データを民間企業や団体が二次利用できる形で開放し、まちづくりやビジネスに活かしていく取組のことをいいます。この統計データは、青葉区ホームページで CSV 及び xls 形式で提供しています。

2 人口・世帯

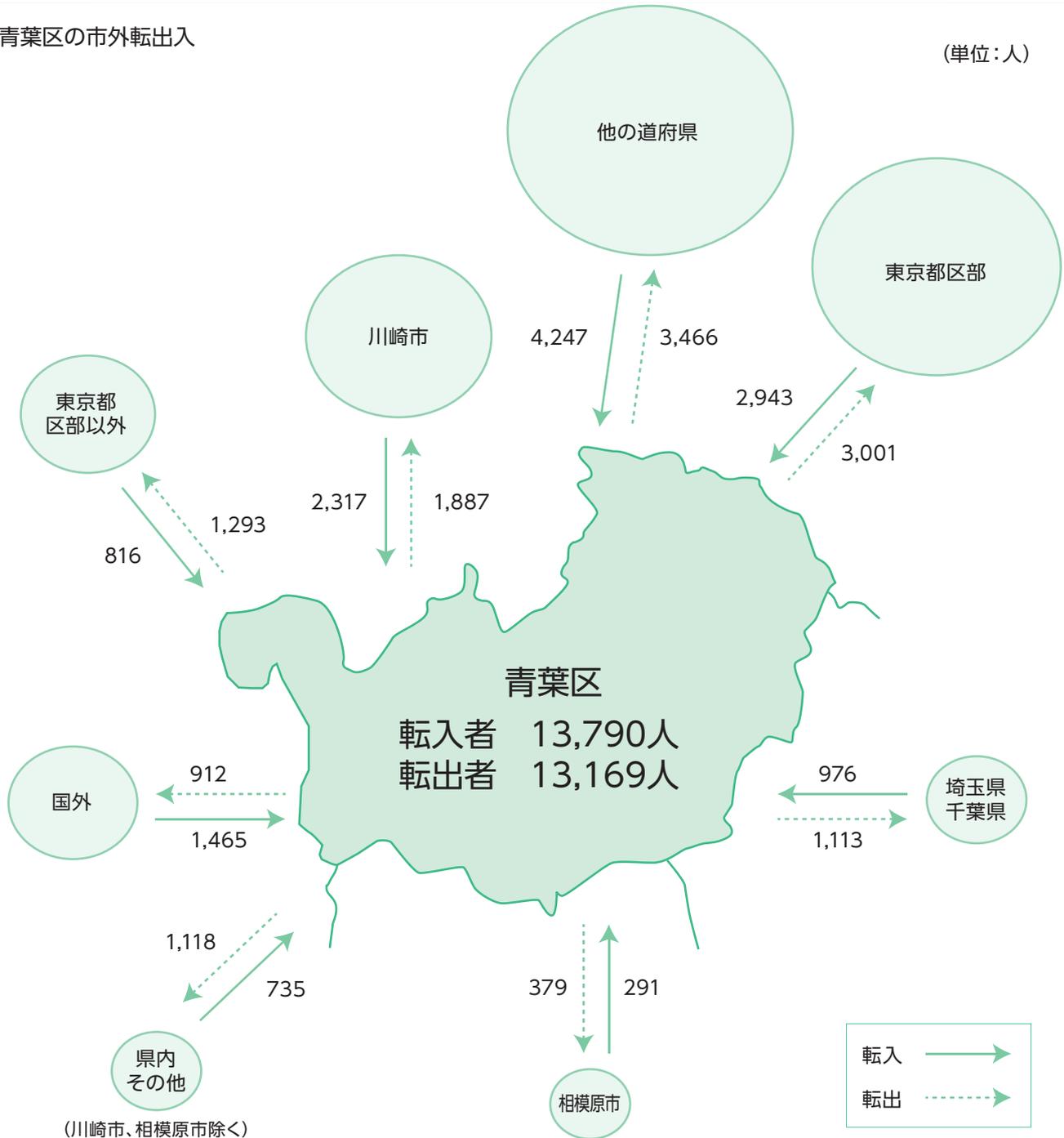


青葉区の転出入は、市外では東京・川崎、市内では都筑区・緑区が多いです。

(3) 転入、転出

●青葉区の市外転出入

(単位:人)



※資料: 横浜市の人口 ~令和2年中の人口動態~
(「他の道府県」には地域不詳を含む)

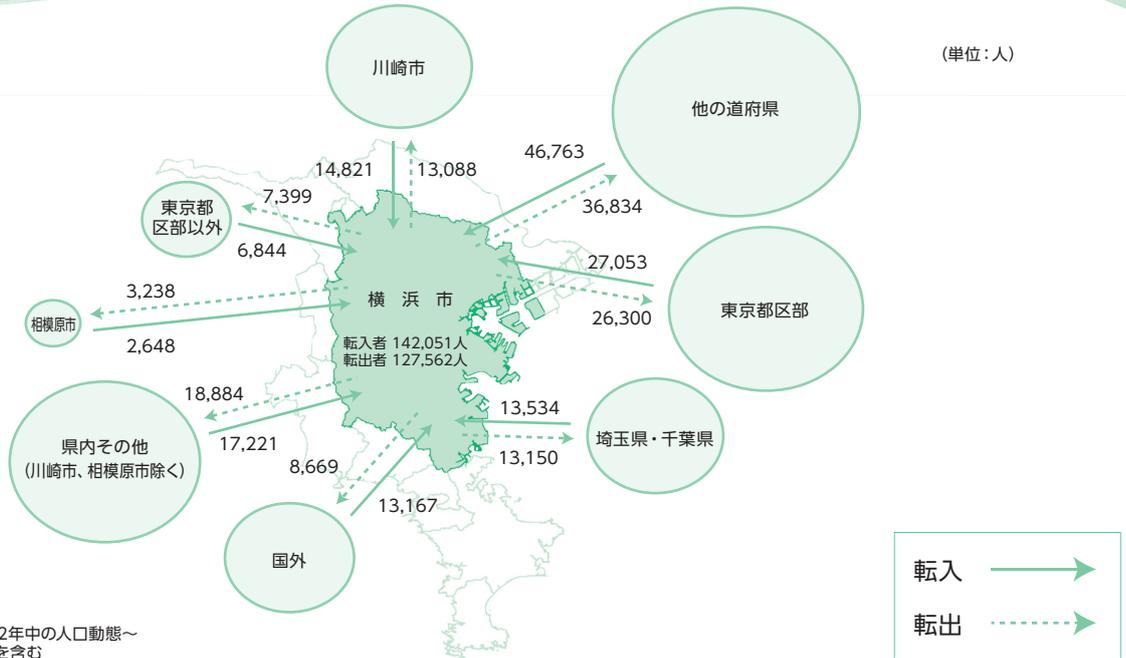
ひとこと



【転出入する人の年代(横浜市全体)】「横浜市の人口」によると、市外からの転入では20~30歳代で全体の6割以上を占めています。また、市外への転出及び市内移動についてもほぼ同じ傾向で、20~30歳代の社会移動が顕著となっています。

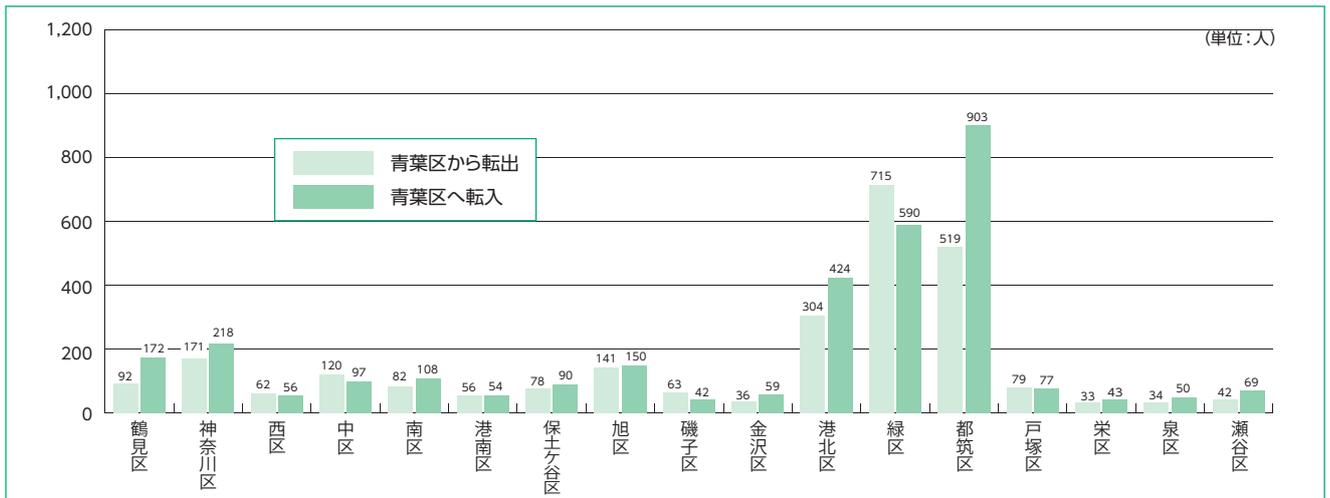
2 人口・世帯

●横浜市の転出入



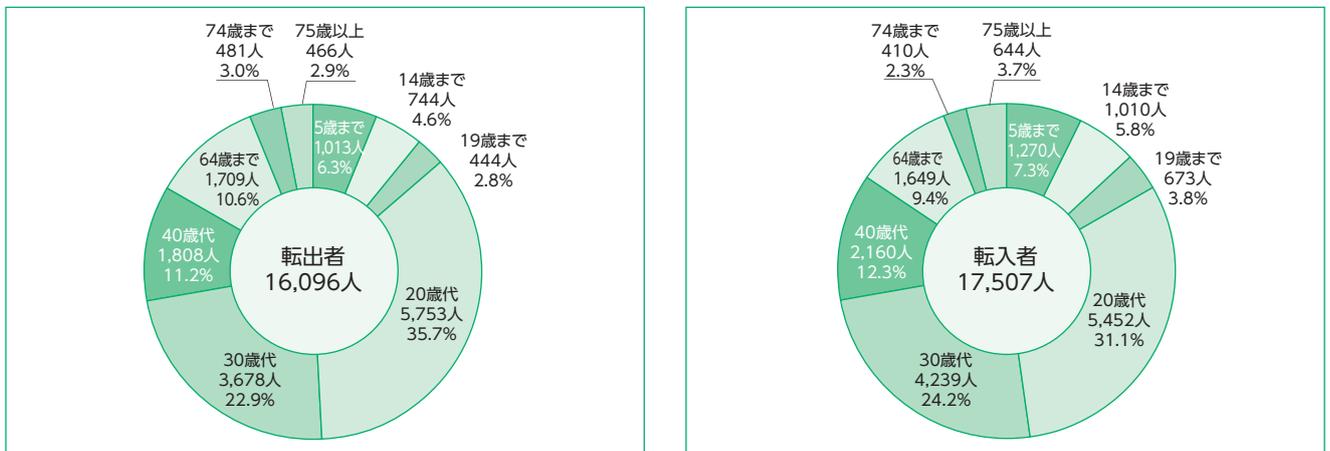
※資料：横浜市の人口 ～令和2年中の人口動態～
 ※「他の道府県」には地域不詳を含む

●青葉区と他区との異動



※資料：横浜市の人口 ～令和2年中の人口動態～

●青葉区の年齢別転出入 (市外・市内異動及びその他増減を含みます。)



※資料：横浜市の人口 ～令和2年中の人口動態～

ひ・と・こ・と



【海外との転出入】青葉区は、海外への転出・海外からの転入が多いという特徴があります。帰国児童生徒数(公立の小中学校・35ページ参照)が、横浜市18区中1位です。

2 人口・世帯



青葉区は、夜間人口の割合が横浜市18区中1位です。

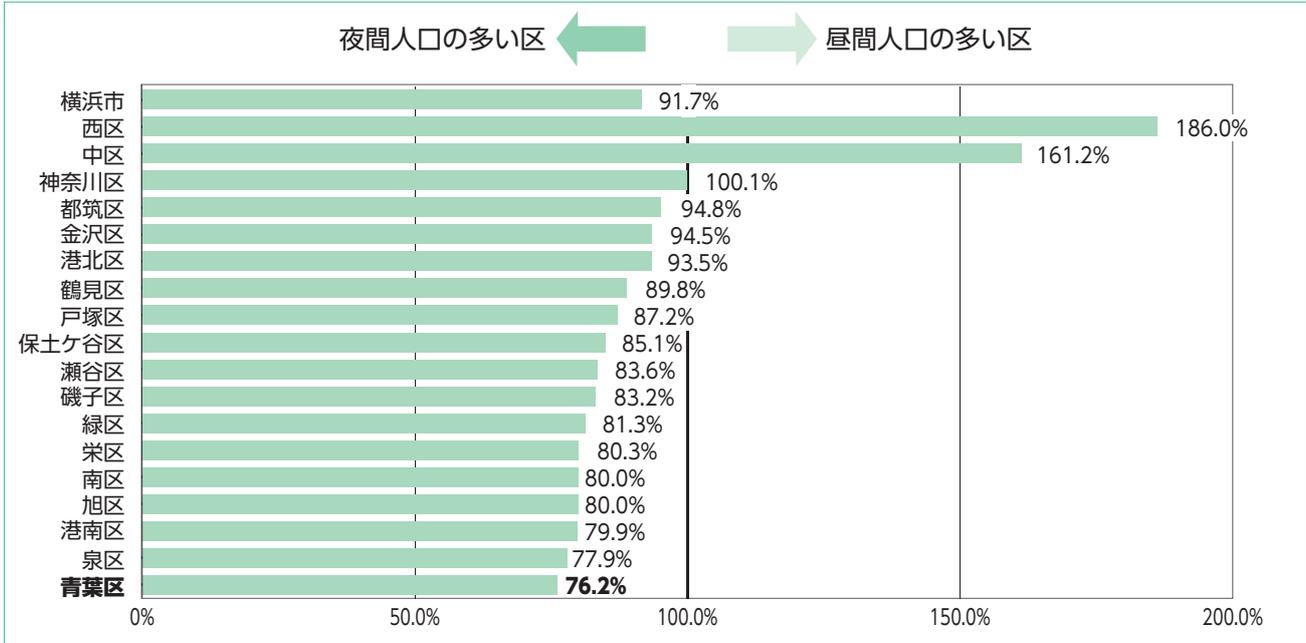
(4) 昼夜間人口

昼夜間人口比率とは、夜間（常住）人口に対する昼間人口の割合です。

昼夜間人口比率が100を下回る場合は、流入人口よりも流出人口の方が多く、通勤・通学のために人がその地域から外に出かけていくことを示します。

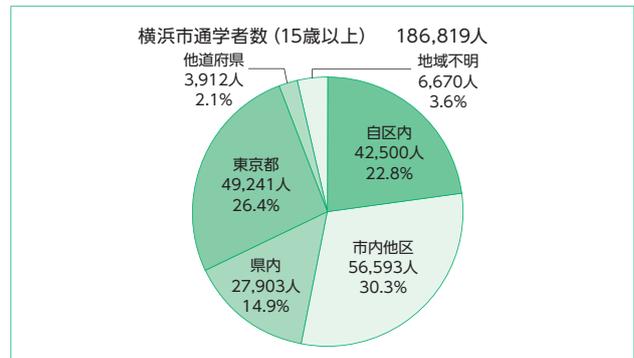
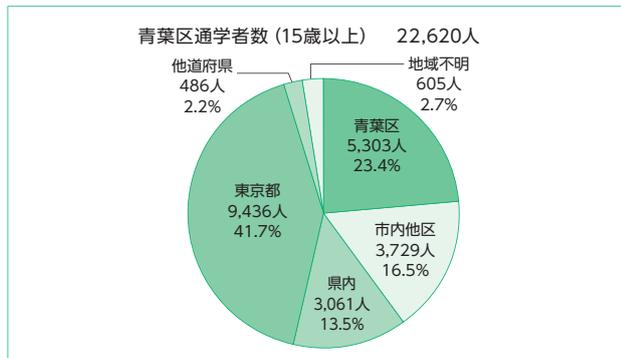
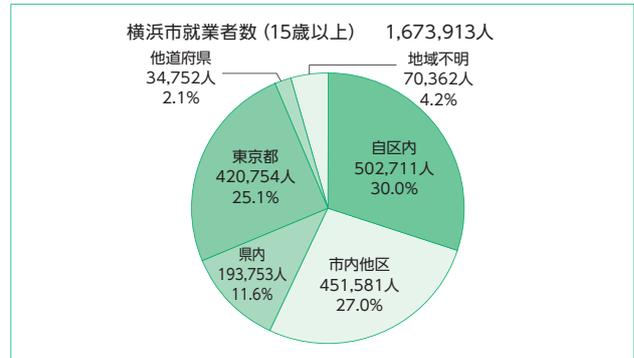
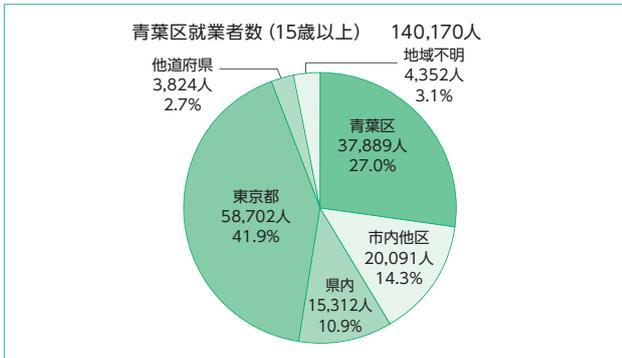
昼間人口の算出には、旅行、買物、娯楽などのための非定常的な移動は含まれません。

●18区別の昼夜間人口比率



※資料：国勢調査（平成27年10月1日現在）

●青葉区と横浜市の就業地・通学地の割合

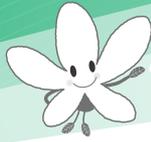


※資料：国勢調査（平成27年10月1日現在）

ひ・と・こ・と



【東京都への通勤・通学】青葉区は、東京都へ通勤・通学する区民の割合が横浜市18区中1位です。横浜市平均と比べて、15%程度高い傾向にあります。

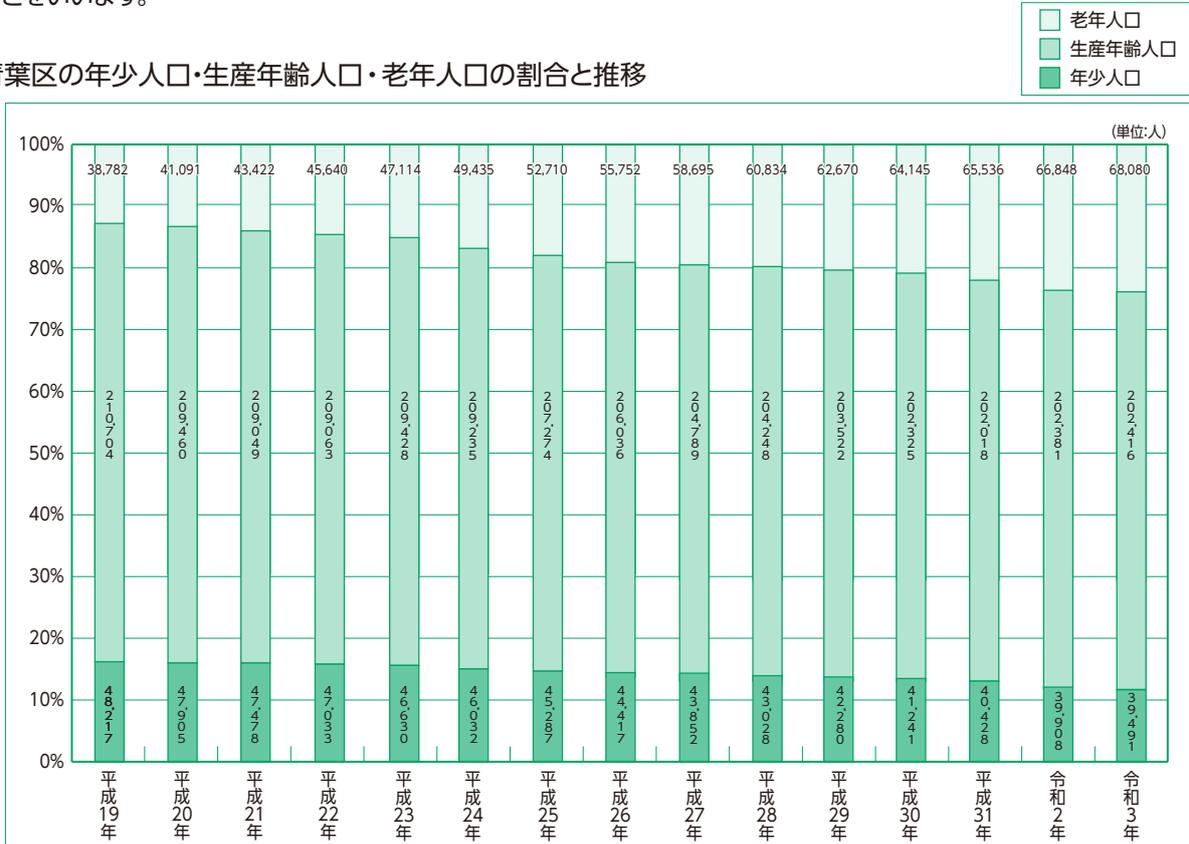


青葉区の老年人口・高齢化率は増加の傾向にあります。

(5) 年齢3区分別人口の推移

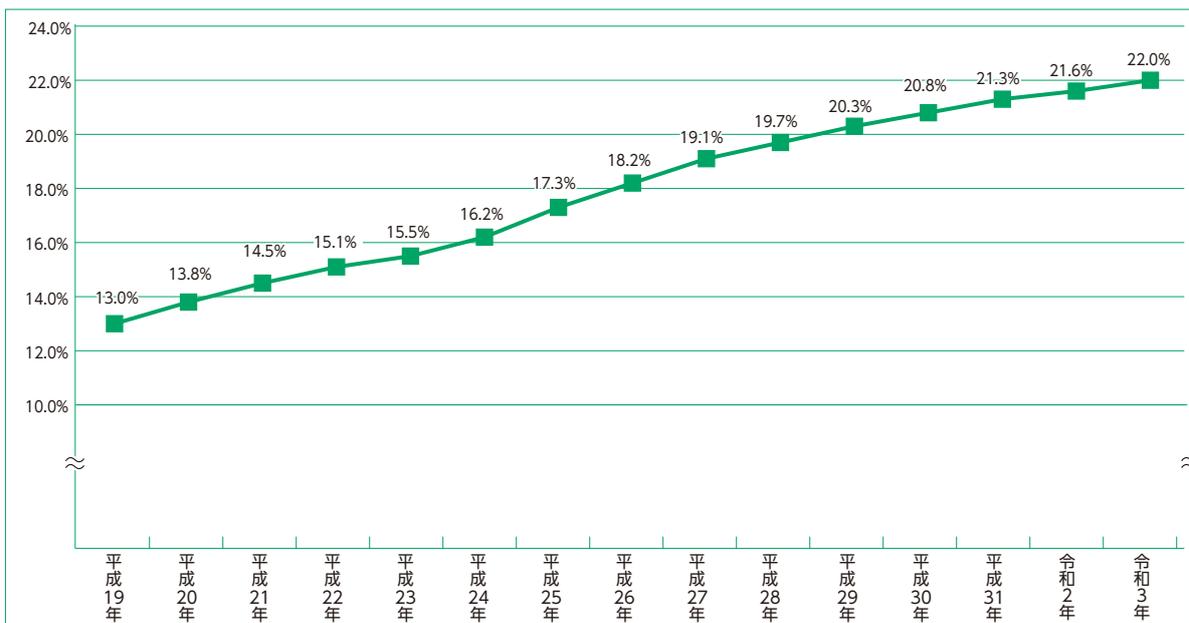
年齢3区分別人口とは、「年少人口(0～14歳)」、「生産年齢人口(15～64歳)」、「老年人口(65歳以上)」に分けて示すことをいいます。

●青葉区の年少人口・生産年齢人口・老年人口の割合と推移



※資料：横浜市町別・年齢人口（各年とも、3月31日現在）

●青葉区の高齢化率の推移



※資料：横浜市町別・年齢人口（各年とも、3月31日現在）

ひとこと



【次世代郊外まちづくり】横浜市は、東急株式会社と包括協定を締結し、「次世代郊外まちづくり」を進めています。高齢者が安心して暮らし続けられ、同時に若い世代を惹きつけるなど、これからの時代に合った郊外住宅地への再生に、公民連携して取り組んでいます。



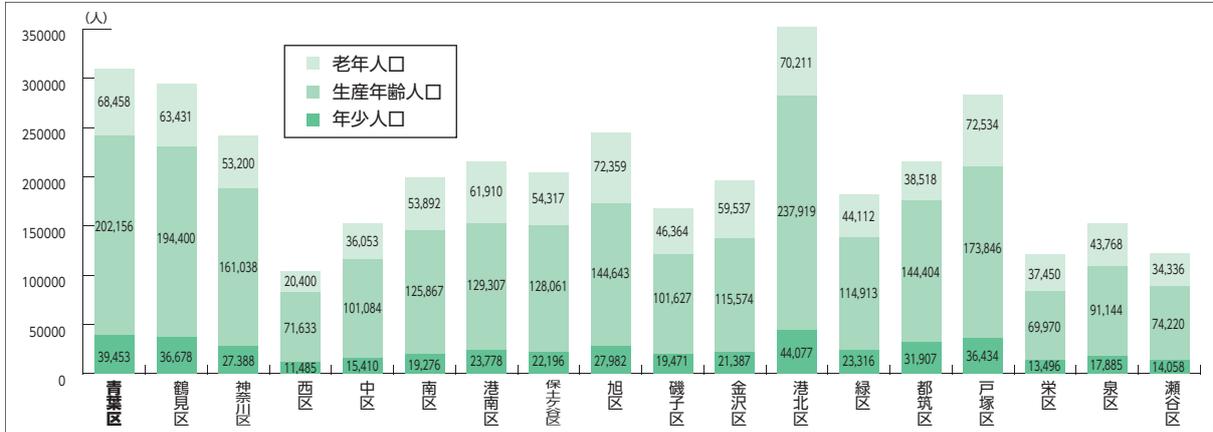
青葉区の平均寿命は、全国でもトップレベルです。

(6) 18区別の年齢3区分別人口

～ 青葉区の年少人口（15歳未満）は市内で2番目～

青葉区の年少人口（0～14歳）・生産年齢人口（15～64歳）は、ともに港北区に次いで市内で2番目に多く、老年人口（65歳以上）は、市内で4番目に多くなっています。

●18区の年齢3区分別人口



※資料：横浜市・各区分 年齢別男女別人口（令和3年9月30日現在）

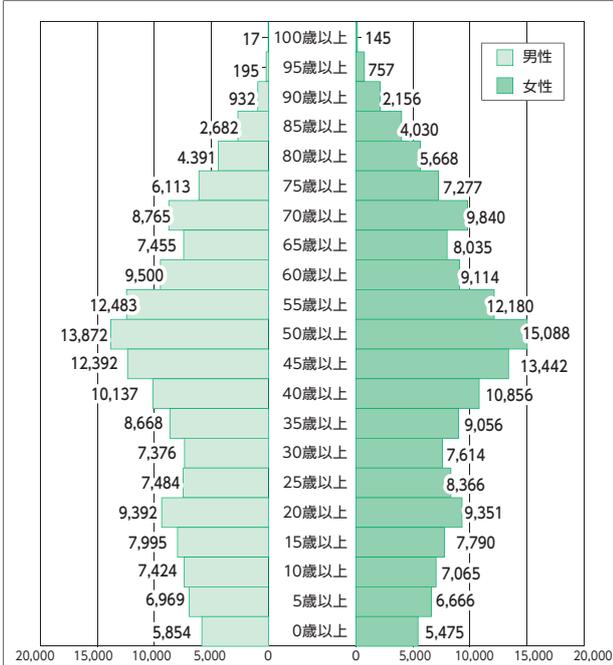
(7) 人口ピラミッド

～ 青葉区と横浜市の人口ピラミッド～

青葉区も横浜市も、人口の中心は50歳～54歳となっています。また、横浜市全体に比べて、青葉区は55歳～59歳の比率が高くなっています。

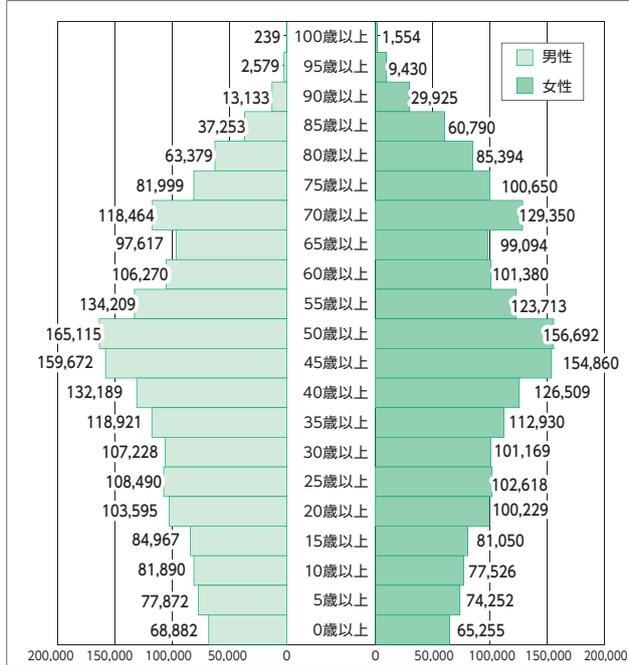
●青葉区の人口ピラミッド

(単位：人)



●横浜市の人口ピラミッド

(単位：人)



※資料：横浜市・各区分 年齢別男女別人口（令和3年9月30日現在）

(8) 平均寿命の推移

	男性		女性	
	平均寿命(歳)	全国での順位	平均寿命(歳)	全国での順位
平成17年	81.7	1位	88.0	7位
平成22年	81.9	8位	88.0	20位
平成27年	83.3	1位	88.5	9位

※資料：厚生労働省生命表

ひとこと



【健康寿命】健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間を健康寿命と言います。横浜市では「健康寿命日本一」を目指し、「よこはまウォーキングポイント事業」や、「よこはま健康スタンプラリー」などを実施しています。皆様の積極的な参加をお待ちしています。



青葉区の平均年齢は45.4歳。
市内6番目に若いです。

(9) 平均年齢

(単位: 歳)

順位	区名	平均年齢	順位	区名	平均年齢	順位	区名	平均年齢	
1位	都筑区	42.9	7位	緑区	45.8	13位	南区	48.0	
2位	港北区	43.9	8位	戸塚区	46.4	14位	泉区	48.2	
3位	西区	44.5	9位	中区	47.3	15位	港南区	48.5	
4位	鶴見区	44.6	10位	保土ヶ谷区	47.5	16位	旭区	48.7	
5位	神奈川区	45.1	11位	瀬谷区	47.8	17位	金沢区	48.9	
6位	青葉区	45.4	11位	磯子区	47.8	18位	栄区	49.2	
								横浜市	46.4

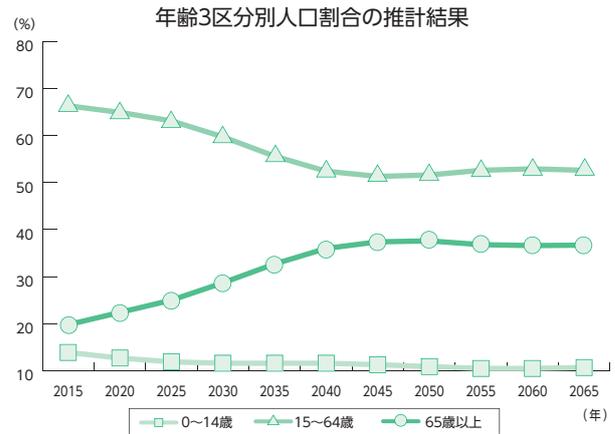
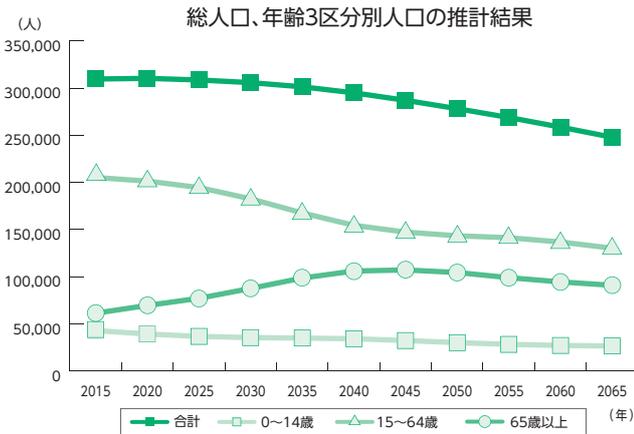
※資料: 横浜市・各区分 年齢別男女別人口 (令和3年9月30日現在)

(10) 将来人口推計

～ 2035(平成47)年の青葉区の人口は、301,421人と推計される ～

青葉区の人口は、2020年をピークに人口減少が始まると見込まれており、2035年の総人口は301,421人になると見込まれます。

年齢3区分別にみると、年少人口(15歳未満)は減少し続け、2035年の人口構成比は、11.6%になります。一方、老年人口(65歳以上)は、大幅に増加し、高齢化率は2035年で32.7%になると見込まれています。



総人口、年齢3区分別人口の推計結果

(単位: 人)

	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年	2065年	
人口	総数	309,692	310,384	308,683	305,842	301,421	295,032	287,088	278,250	268,890	258,706	247,964
	0～14歳	42,990	39,319	36,824	35,547	35,057	34,308	32,448	30,201	28,363	27,232	26,648
	15～64歳	205,270	201,448	194,648	182,655	167,688	154,602	147,383	143,484	141,446	136,883	130,320
	65歳以上	61,432	69,617	77,211	87,640	98,676	106,122	107,257	104,565	99,081	94,591	90,996
構成比	総数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	0～14歳	13.9%	12.7%	11.9%	11.6%	11.6%	11.6%	11.3%	10.9%	10.5%	10.5%	10.7%
	15～64歳	66.3%	64.9%	63.1%	59.7%	55.6%	52.4%	51.3%	51.6%	52.6%	52.9%	52.6%
	65歳以上	19.8%	22.4%	25.0%	28.7%	32.7%	36.0%	37.4%	37.6%	36.8%	36.6%	36.7%

※資料: 横浜市将来人口推計

【参考】

この将来人口推計は、2015(平成27年)年国勢調査による人口及び世帯数を基準として、出生、死亡の将来値の推移を、高位、中位、低位の3つの仮定値を設定し組み合わせて推計しています。

ひ・と・こ・と



【青葉区に住みたい人は8割を超える】令和元年度の青葉区区民意識調査では、81.3%の人が「青葉区に住みたい」と回答しました。平成23年度の調査以降、一貫して8割を超えています。青葉区区民意識調査の詳細なデータは、青葉区ホームページに掲載しています。



あなたの住んでいる町の
詳しいデータです。

(11) 青葉区の町丁別のデータ

町名	人 口			平均年齢	設置年月日
	年少人口	生産人口	老年人口		
桂台一丁目	373	1,511	498	44.0	昭和57年 1月 10日
桂台二丁目	524	2,760	970	46.2	昭和57年 1月 10日
元石川町	387	1,903	684	45.7	昭和14年 4月 1日
美しが丘一丁目	726	3,207	1,324	46.7	昭和44年 1月 15日
美しが丘二丁目	1,386	5,266	955	40.0	昭和44年 1月 15日
美しが丘三丁目	402	1,619	873	48.9	昭和44年 1月 15日
美しが丘四丁目	821	3,701	1,337	45.2	昭和47年 7月 26日
美しが丘五丁目	694	3,702	800	42.2	昭和47年 7月 26日
往田一丁目	1,248	7,205	2,031	44.4	昭和14年 4月 1日
往田北一丁目	288	1,483	304	42.0	昭和53年 4月 29日
往田北二丁目	162	910	484	49.4	昭和53年 4月 29日
往田北三丁目	212	1,165	308	44.7	昭和53年 4月 29日
往田西一丁目	366	1,741	362	42.4	昭和58年 9月 11日
往田西二丁目	546	2,659	573	42.5	昭和58年 9月 11日
往田西三丁目	443	1,865	508	42.7	昭和58年 9月 11日
往田西四丁目	343	1,243	261	39.3	昭和58年 9月 25日
往田西五丁目	193	830	486	48.6	昭和58年 9月 25日
往子田一丁目	189	885	182	42.2	昭和59年 4月 29日
往子田二丁目	430	2,414	828	46.0	昭和59年 4月 29日
往子田三丁目	300	1,336	434	44.1	昭和59年 4月 29日
市ヶ尾町	2,140	12,480	4,452	46.3	昭和14年 4月 1日
下谷本	7	58	14	43.3	昭和14年 4月 1日
藤が丘一丁目	1,034	5,195	1,547	44.2	昭和41年 11月 6日
藤が丘二丁目	924	5,602	1,621	45.2	昭和41年 11月 6日
梅が草丘	666	3,527	1,241	45.8	昭和41年 11月 6日
千草が丘	830	4,500	1,343	44.4	昭和43年 8月 6日
つらじり	708	3,718	1,185	45.6	昭和39年 3月 31日
恩ら田町	798	5,311	1,581	45.2	昭和42年 11月 16日
榎が丘	341	1,858	803	47.2	昭和14年 4月 1日
松風	825	4,006	1,127	43.8	昭和42年 5月 5日
桜	860	4,223	1,249	44.4	昭和42年 5月 5日
青葉台一丁目	830	4,192	1,478	46.5	昭和42年 5月 5日
青葉台二丁目	425	2,425	1,224	49.5	昭和42年 5月 5日
若草台	904	3,606	771	40.5	昭和42年 5月 5日
若草台	313	1,944	933	49.3	昭和46年 1月 26日
田奈町	516	3,291	928	44.8	昭和46年 3月 26日
田奈良一丁目	940	4,799	3,104	51.5	昭和14年 4月 1日
田奈良二丁目	101	469	186	45.4	平成 8年 9月 30日
田奈良三丁目	286	1,236	348	42.3	平成 8年 9月 30日
田奈良四丁目	269	2,159	400	43.9	平成 8年 9月 30日
田奈良五丁目	265	1,964	541	47.0	平成 8年 9月 30日
緑山	331	1,600	389	43.5	平成 8年 9月 30日
上谷本	0	0	0	0.0	昭和53年 2月 1日
もえのぎ野	6	83	27	48.8	昭和14年 4月 1日
柿の木台	414	2,320	935	47.5	昭和46年 1月 15日
みけ	533	3,145	1,403	48.2	昭和49年 9月 26日
成合	633	3,085	1,217	46.2	昭和50年 9月 28日
成合	0	7	35	73.6	昭和14年 4月 1日
たちばな台一丁目	365	2,021	689	46.4	昭和46年 1月 26日
たちばな台二丁目	365	1,985	843	47.0	昭和46年 1月 26日
鴨志田町	994	4,582	2,703	48.7	昭和14年 4月 1日
寺家町	39	186	128	52.2	昭和14年 4月 1日
寺家町	352	1,587	722	47.1	昭和14年 4月 1日
大場町	1,255	6,126	2,125	45.6	昭和14年 4月 1日
さつきが丘	530	2,290	752	44.0	昭和45年 2月 26日
さつき野	200	1,052	710	51.9	昭和48年 10月 26日
すすき野一丁目	263	1,445	632	47.6	昭和48年 10月 26日
すすき野二丁目	206	1,320	1,277	56.0	昭和48年 10月 26日
すすき野三丁目	284	1,897	1,148	51.4	昭和48年 10月 26日
あざみ野一丁目	499	3,061	830	44.6	昭和51年 1月 15日
あざみ野二丁目	414	2,344	808	45.7	昭和51年 1月 15日
あざみ野三丁目	574	2,806	1,551	49.4	昭和51年 1月 15日
あざみ野四丁目	676	2,991	971	44.0	昭和51年 1月 15日
すみよし台	573	2,975	1,044	44.9	昭和51年 7月 16日
新石川一丁目	680	3,165	565	40.2	昭和54年 2月 18日
新石川二丁目	536	2,652	602	42.3	昭和54年 2月 18日
新石川三丁目	508	2,407	442	39.9	昭和54年 2月 18日
新石川四丁目	548	2,927	685	42.4	昭和54年 2月 18日
黒須田	494	2,247	411	40.4	平成 元年 7月 16日
あかね台一丁目	347	1,858	647	45.6	平成 2年 2月 18日
あかね台二丁目	279	1,654	405	43.7	平成 2年 2月 18日
美しが丘西一丁目	350	1,538	294	41.6	平成 元年 11月 5日
美しが丘西二丁目	511	2,907	917	45.7	平成 元年 11月 5日
美しが丘西三丁目	584	3,089	1,190	47.1	平成 元年 11月 5日
あざみ野南一丁目	272	1,301	199	39.9	平成 4年 9月 6日
あざみ野南二丁目	241	1,160	255	41.9	平成 4年 9月 6日
あざみ野南三丁目	140	650	256	46.9	平成 4年 9月 6日
あざみ野南四丁目	281	956	136	38.5	平成 4年 9月 6日
みすずが丘	161	769	237	44.5	平成 7年 3月 16日
青葉区合計	39,453	202,156	68,458	45.4	平成 6年 11月 6日

2 人口・世帯

令和3年9月30日現在の登録者数

町名	面積 (km)	世帯数	人口			1世帯あたり人口 (人/世帯)	人口密度 (人/km)
			総数	男	女		
桂台一丁目	0.217	995	2,382	1,152	1,230	2.39	10,977
桂台二丁目	0.398	1,800	4,254	2,123	2,131	2.36	10,688
元石川町	0.916	1,405	2,974	1,442	1,532	2.12	3,247
美しが丘一丁目	0.329	2,601	5,257	2,395	2,862	2.02	15,979
美しが丘二丁目	0.500	3,069	7,607	3,646	3,961	2.48	15,214
美しが丘三丁目	0.373	1,206	2,894	1,357	1,537	2.40	7,759
美しが丘四丁目	0.457	2,774	5,859	2,820	3,039	2.11	12,821
美しが丘五丁目	0.338	2,469	5,196	2,445	2,751	2.10	15,373
往田町	1.122	4,852	10,484	5,169	5,315	2.16	9,344
往田北一丁目	0.165	844	2,075	992	1,083	2.46	12,576
往田北二丁目	0.178	789	1,556	772	784	1.97	8,742
往田北三丁目	0.171	760	1,685	792	893	2.22	9,854
往田西一丁目	0.245	1,207	2,469	1,295	1,174	2.05	10,078
往田西二丁目	0.286	1,474	3,778	1,823	1,955	2.56	13,210
往田西三丁目	0.213	1,071	2,816	1,351	1,465	2.63	13,221
往田西四丁目	0.138	729	1,847	938	909	2.53	13,384
往田西五丁目	0.158	584	1,509	722	787	2.58	9,551
往子田一丁目	0.158	454	1,256	630	626	2.77	7,949
往子田二丁目	0.347	1,409	3,672	1,777	1,895	2.61	10,582
往子田三丁目	0.209	798	2,070	1,026	1,044	2.59	9,904
市ヶ尾町	2.007	9,407	19,072	8,970	10,102	2.03	9,503
下谷本町	0.641	43	79	47	32	1.84	123
藤が丘一丁目	0.534	3,789	7,776	3,824	3,952	2.05	14,562
藤が丘二丁目	0.469	3,858	8,147	3,768	4,379	2.11	17,371
梅が丘	0.441	2,396	5,434	2,640	2,794	2.27	12,322
千草台	0.482	3,142	6,673	3,304	3,369	2.12	13,844
つらがり	0.350	2,503	5,611	2,646	2,965	2.24	16,031
しんとう町	0.669	3,715	7,690	3,732	3,958	2.07	11,495
恩田町	1.630	1,473	3,002	1,523	1,479	2.04	1,842
榎が丘	0.465	2,715	5,958	2,859	3,099	2.19	12,813
松風台	0.482	2,502	6,332	3,095	3,237	2.53	13,137
桜台	0.512	2,816	6,500	3,077	3,423	2.31	12,695
青葉台一丁目	0.316	2,135	4,074	1,871	2,203	1.91	12,892
青葉台二丁目	0.318	2,327	5,281	2,496	2,785	2.27	16,607
若草台	0.285	1,367	3,190	1,524	1,666	2.33	11,193
若田奈良町	0.626	2,312	4,735	2,305	2,430	2.05	7,564
奈良一丁目	2.187	4,388	8,843	4,295	4,548	2.02	4,043
奈良二丁目	0.146	341	756	373	383	2.22	5,178
奈良三丁目	0.183	735	1,870	946	924	2.54	10,219
奈良四丁目	0.167	1,048	2,828	1,392	1,436	2.70	16,934
奈良五丁目	0.210	1,066	2,770	1,343	1,427	2.60	13,190
緑山	0.169	896	2,320	1,167	1,153	2.59	13,728
上谷本町	0.289	0	0	0	0	0.00	0
上谷本町	0.306	64	116	74	42	1.81	379
柿の木台	0.403	1,689	3,669	1,763	1,906	2.17	9,104
みなた台	0.456	2,423	5,081	2,521	2,560	2.10	11,143
みなた台	0.425	2,185	4,935	2,363	2,572	2.26	11,612
成合	0.012	30	42	23	19	1.40	3,500
たちばな台一丁目	0.269	1,238	3,075	1,479	1,596	2.48	11,431
たちばな台二丁目	0.267	1,489	3,193	1,637	1,556	2.14	11,959
鴨志田町	1.612	3,708	8,279	4,132	4,147	2.23	5,136
寺家町	0.861	164	353	170	183	2.15	410
鉄場町	1.707	1,193	2,661	1,323	1,338	2.23	1,559
大さきが丘	1.024	3,703	9,506	4,611	4,895	2.57	9,283
さき野一丁目	0.321	1,640	3,572	1,763	1,809	2.18	11,128
すき野一丁目	0.183	909	1,962	943	1,019	2.16	10,721
すき野二丁目	0.199	963	2,340	1,102	1,238	2.43	11,759
すき野三丁目	0.185	1,377	2,803	1,315	1,488	2.04	15,151
すき野四丁目	0.258	1,668	3,329	1,553	1,776	2.00	12,903
あざみ野一丁目	0.402	2,105	4,390	2,064	2,326	2.09	10,920
あざみ野二丁目	0.377	1,770	3,566	1,722	1,844	2.01	9,459
あざみ野三丁目	0.404	2,068	4,931	2,323	2,608	2.38	12,205
あざみ野四丁目	0.395	1,913	4,638	2,272	2,366	2.42	11,742
すみよし台	0.426	2,014	4,592	2,303	2,289	2.28	10,779
新石川一丁目	0.358	2,073	4,410	2,110	2,300	2.13	12,318
新石川二丁目	0.313	1,775	3,790	1,794	1,996	2.14	12,109
新石川三丁目	0.361	1,575	3,357	1,671	1,686	2.13	9,299
新石川四丁目	0.255	1,937	4,160	2,101	2,059	2.15	16,314
黒須田町	0.308	1,157	3,152	1,554	1,598	2.72	10,234
あかね台一丁目	0.305	1,150	2,852	1,416	1,436	2.48	9,351
あかね台二丁目	0.241	920	2,338	1,152	1,186	2.54	9,701
美しが丘西一丁目	0.221	783	2,182	1,067	1,115	2.79	9,873
美しが丘西二丁目	0.488	1,602	4,335	2,097	2,238	2.71	8,883
美しが丘西三丁目	0.474	1,899	4,863	2,376	2,487	2.56	10,259
あざみ野南一丁目	0.160	694	1,772	872	900	2.55	11,075
あざみ野南二丁目	0.145	716	1,656	809	847	2.31	11,421
あざみ野南三丁目	0.171	393	1,046	506	540	2.66	6,117
あざみ野南四丁目	0.148	453	1,373	693	680	3.03	9,277
あみずが丘	0.122	430	1,167	558	609	2.71	9,566
青葉区合計	35.058	138,134	310,067	150,096	159,971	2.24	8,844

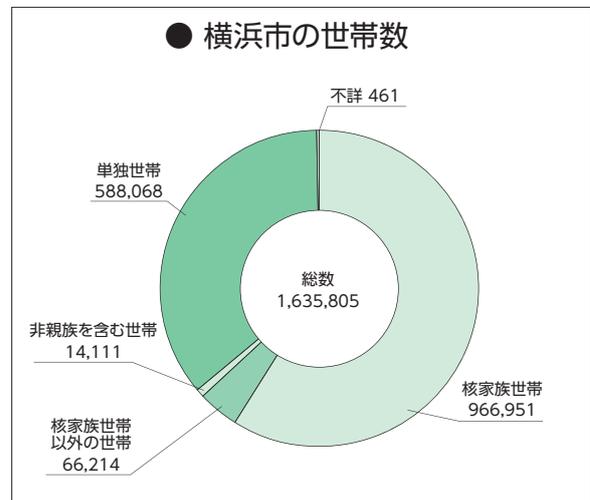
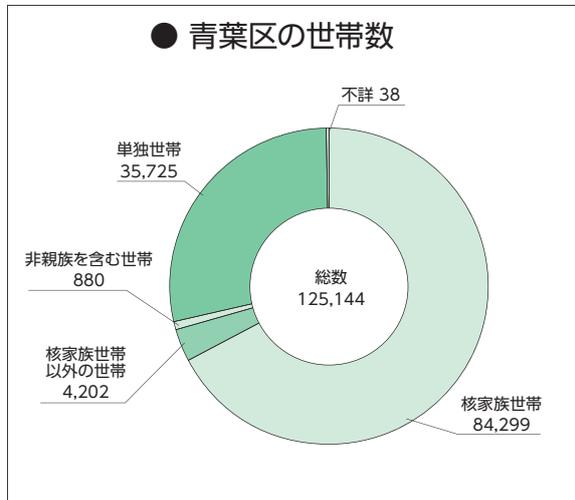


2 人口・世帯



青葉区の世帯数は、
横浜市18区中3位です。

(12) 世帯類型

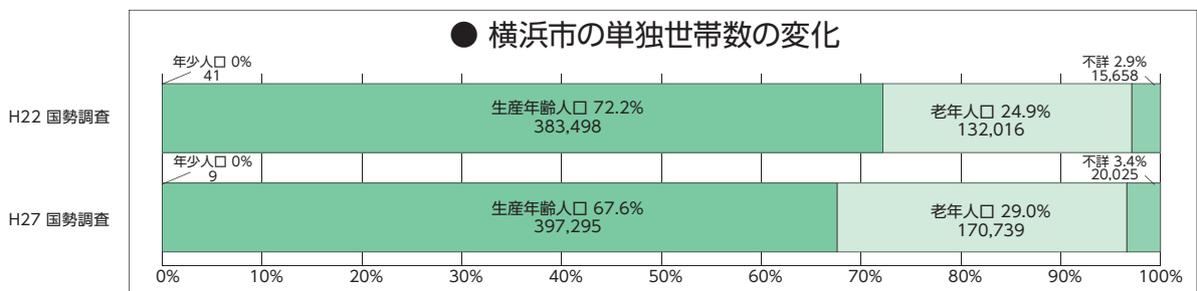
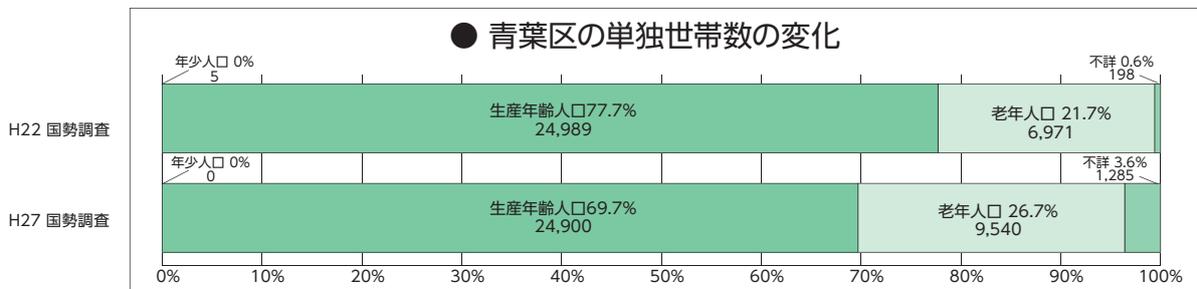


※資料：平成27年 国勢調査

※世帯数は、寄宿舍や寮、施設、病院、老人ホームなどに入院・入所している世帯を除いたものです。

～青葉区の単独世帯数のうち、65歳以上の高齢者単身世帯は、26.7%となっている～

横浜市と青葉区の単独世帯数の変化をみると、平成22年国勢調査から平成27年国勢調査までの間で、老年人口の割合は、確実に上昇していることがうかがえます。また、横浜市の平成22年から平成27年までの老年人口比率の増加が4.1ポイントであるのに対し、青葉区は5.0ポイントと、やや高めとなっています。



ひとこと



【青葉かがやく生き生きプラン(青葉区地域福祉保健計画)】誰もが安心して自分らしく健やかに暮らせる地域づくりをめざし、区民、事業者、公的機関(行政・社会福祉協議会・地域ケアプラザ等)が地域の課題解決に協働して取り組むための計画です。地域の方々と話し合いながら、第4期計画(令和3年度～7年度)を推進しています。



青葉区の教育、学習支援業の事業所数は、横浜市18区中1位です。

(1) 経済センサスから

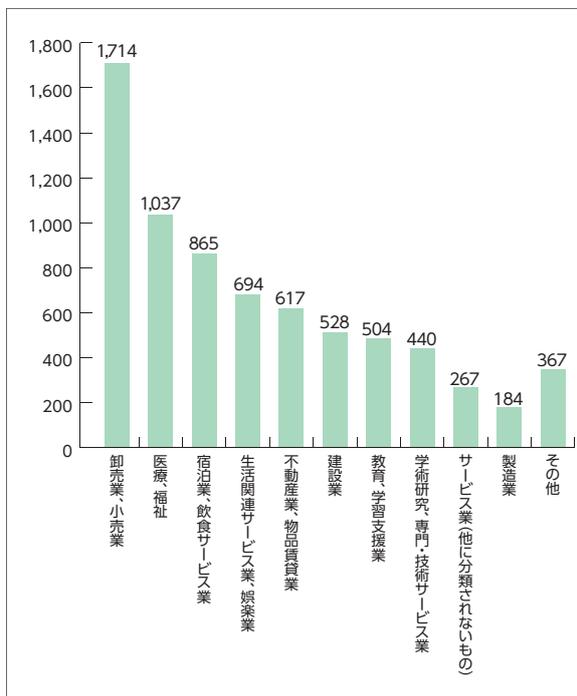
青葉区内の事業所数は、卸売業、小売業の1,714事業所が最も多くなっています。教育、学習支援業の504事業所は市内で最も多く、医療、福祉の1,037事業所は港北区に次いで市内で2番目に多くなっています。

●青葉区の事業所数・従業者数

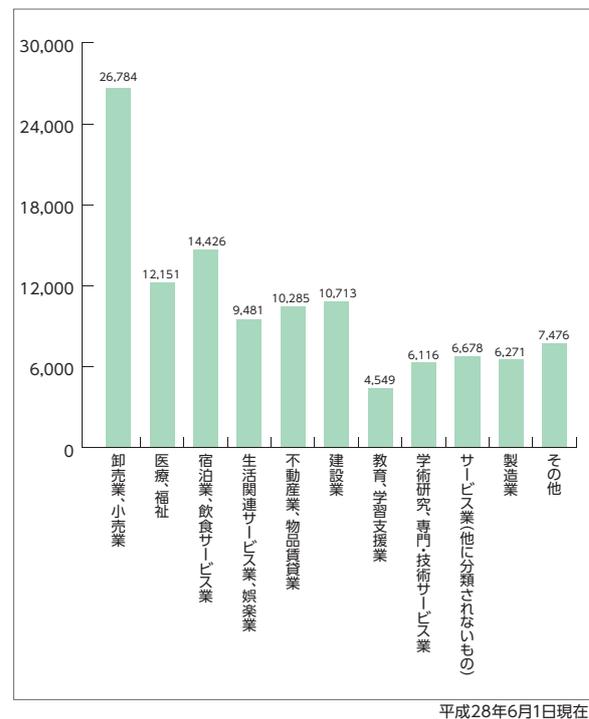
経済センサス活動調査

	事業所数	従業者数(人)	基準日
平成24年度	6,995	71,814	平成24年2月1日
平成28年度	7,217	76,000	平成28年6月1日

●青葉区の事業所数



●横浜市内の事業所数



●青葉区の町丁別事業所数トップ20

順位	町丁名	事業所数	順位	町丁名	事業所数
1位	市ケ尾町	596	11位	藤が丘一丁目	177
2位	青葉台二丁目	448	12位	美しが丘五丁目	173
3位	美しが丘一丁目	428	13位	藤が丘二丁目	155
4位	青葉台一丁目	275	14位	奈良町	135
5位	美しが丘二丁目	267	15位	田奈町	132
6位	あざみ野二丁目	234	16位	大場町	128
7位	荏田町	226	17位	新石川一丁目	123
8位	あざみ野一丁目	210	18位	榎が丘	122
9位	鴨志田町	182	19位	桜台	118
10位	しらとり台	181	20位	美しが丘四丁目	117
			20位	鉄町	117

平成28年6月1日現在

ひ・と・こ・と



【青葉6大学連携事業】青葉区には6つの大学があり、横浜市18区中1位です。青葉区では大学と地域のつながりを深めるため基本協定を締結し、青葉6大学連携特別講座等、様々な連携事業を実施しています。



青葉区の小売業の事業所数・従業員数は、減少の傾向にあります。

(2) 工業統計調査から（令和元年6月1日現在）

青葉区は、工業の用途地域の割合が横浜市全体と比べて少ないこともあり、工業事業所数も少ないです。

●青葉区の工業事業所数・従業者数等

青葉区

	事業所数	従業者数 (人)	製造品出荷額等 (万円)	付加価値額 (万円)
平成25年	50	1,164	2,008,682	835,678
平成26年	52	1,357	2,575,432	1,001,004
平成29年	49	1,235	2,138,512	897,962
平成30年	48	1,186	2,089,243	889,590
令和元年	44	1,143	2,013,640	781,277

横浜市

	事業所数	従業者数 (人)	製造品出荷額等 (万円)	付加価値額 (万円)
平成25年	2,580	93,095	410,470,979	98,891,326
平成26年	2,479	90,600	433,296,113	97,579,608
平成29年	2,345	88,058	371,427,040	96,822,047
平成30年	2,331	90,938	399,752,163	96,368,104
令和元年	2,268	89,286	405,481,317	100,933,605

(3) 商業統計調査から（平成26年7月1日現在）

●青葉区の商業事業所数・従業者数・年間商品販売額



●青葉区の町丁別商業の事業所数トップ20

順位	町丁名	卸売業	小売業	総数	順位	町丁名	卸売業	小売業	総数
1位	美しが丘一丁目	2	155	157	11位	藤が丘二丁目	7	19	26
2位	市ケ尾町	18	91	109	11位	桜台	1	25	26
3位	青葉台二丁目	4	96	100	13位	柿の木台	5	19	24
4位	青葉台一丁目	7	47	54	14位	奈良一丁目	3	20	23
5位	荏田町	15	30	45	15位	鴨志田町	5	17	22
6位	あざみ野二丁目	2	38	40	16位	美しが丘五丁目	4	16	20
7位	しらとり台	7	26	33	16位	奈良町	3	17	20
8位	あざみ野一丁目	5	26	31	18位	美しが丘四丁目	4	14	18
9位	藤が丘一丁目	2	27	29	18位	つつじが丘	5	13	18
10位	美しが丘二丁目	2	26	28	18位	田奈町	5	13	18

ひ・と・と・と



【商店街には魅力がいっぱい！】青葉区には、地域の方々に親しまれている商店街が多くあります。それぞれの商店街では、お祭りやイベント等を開催して街を盛り上げてくれています。みなさんもぜひ商店街に足を運んで、その魅力を感じてみませんか。



青葉区の農家数は横浜市18区
中2位、住宅数は3位です。

(4) 2015年農林業センサスから(平成27年2月1日)

●農家数・従業者数・経営耕地面積

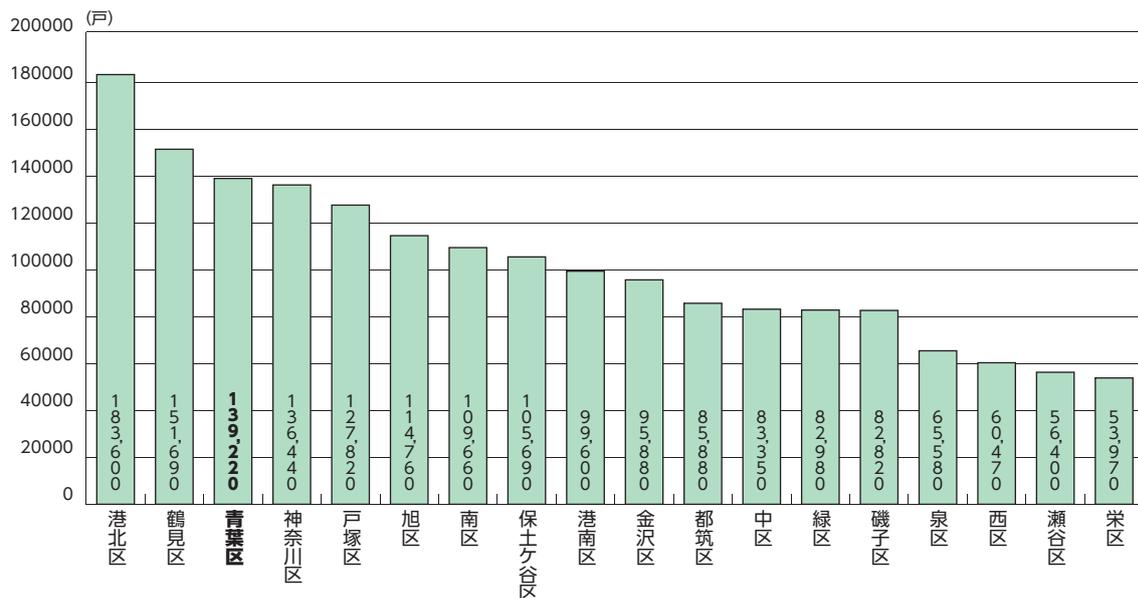
	農家数(戸)					農業従業者数 (販売農家) (人)	経営耕地面積 (a)	農家一戸あたりの 経営耕地面積 (a/戸)	耕作放棄地 (a)
	販売農家		自給的農家	農業従業者数 (販売農家) (人)	経営耕地面積 (a)				
	専業農家	兼業農家							
都 筑 区	479	275	124	151	204	640	22,173	46	800
青 葉 区	431	196	76	120	235	385	18,371	43	1,600
泉 区	375	263	123	140	112	583	28,373	76	2,000
緑 区	365	229	102	127	136	471	21,191	58	600
港 北 区	360	216	114	102	144	549	16,882	47	900
戸 塚 区	314	188	84	104	126	430	18,909	60	900
旭 区	312	146	54	92	166	259	14,029	45	1,800
瀬 谷 区	202	155	65	90	47	315	16,983	84	600
神 奈 川 区	159	128	78	50	31	339	13,081	82	600
栄 区	119	51	27	24	68	119	4,257	36	500
保 土 ヶ 谷 区	118	84	39	45	34	195	7,223	61	700
港 南 区	77	40	16	24	37	80	2,810	36	300
金 沢 区	65	21	2	19	44	37	1,397	21	300
鶴 見 区	44	19	7	12	25	47	1,290	29	200
磯 子 区	25	14	6	8	11	25	626	25	100
南 区	5	4	1	3	1	8	×	×	×
中 区	1	—	—	—	1	—	×	×	×
西 区	—	—	—	—	—	—	—	—	—
横 浜 市	3,451	2,029	918	1,111	1,422	4,482	187,754	54	11,900

注1) 平成27年2月1日現在の経営耕地面積が10a以上の農業を営む世帯又は経営耕地面積が10a未満であっても調査期日前1年間の農産物販売金額が15万円以上あった世帯を農家としています。

注2) ×は秘匿です。秘匿とは、集計結果をそのまま公表すると、個々の回答の内容が漏れる恐れがあるために、該当数値を伏せるものです。

(5) 住宅・土地統計調査から(平成30年10月1日)

●18区別の住宅数



ひ・と・こ・と



【住宅の省エネルギー設備】平成30年住宅・土地統計調査によると、青葉区内の太陽光を利用した発電機器を設置した住宅(3,810戸)および二重以上のサッシまたは複数ガラスの窓をすべての窓に設置した住宅(18,760戸)の数は、ともに横浜市18区中1位でした。

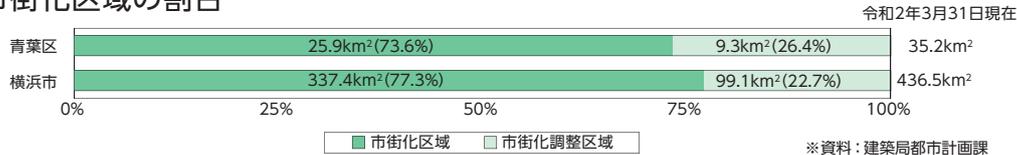


青葉区の公園の面積は、街区公園の割合が半数近くを占めています。

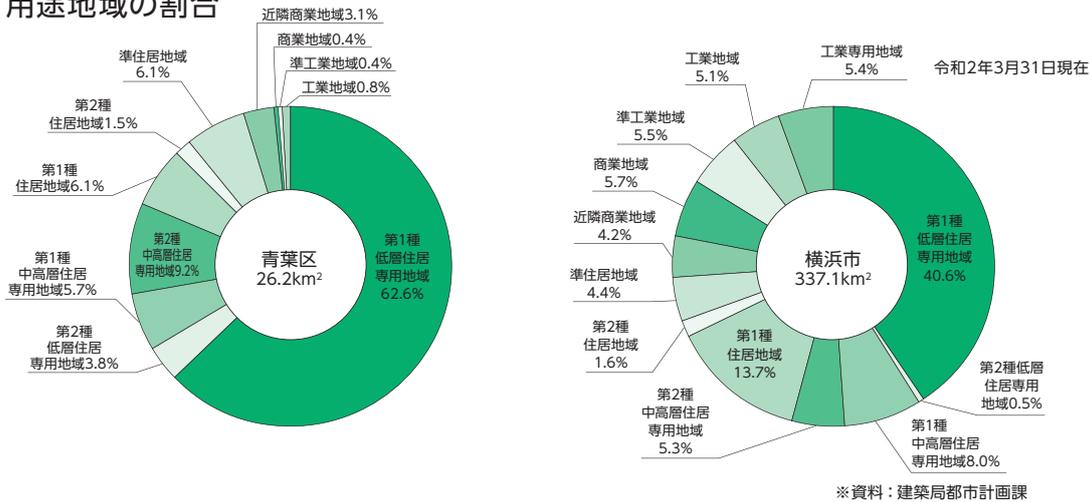
(1) 土地利用

～ 青葉区は住居系の用途地域の割合が高い～

ア 市街化区域の割合



イ 用途地域の割合



第1種低層住居専用地域	: 建ぺい率 30～60%、容積率 60～100%	準住居地域	: 建ぺい率 60%、容積率 200%
第2種低層住居専用地域	: // 40～60%、 // 80～150%	近隣商業地域	: // 80%、 // 200～400%
第1種中高層住居専用地域	: // 60%、 // 150%	商業地域	: // 80%、 // 400～800%
第2種中高層住居専用地域	: // 60%、 // 150%	準工業地域	: // 60%、 // 200～400%
第1種住居地域	: // 60%、 // 200%	工業地域	: // 60%、 // 200%
第2種住居地域	: // 60%、 // 200%	工業専用地域	: // 40%・60%、容積率 200%

(2) 公園等

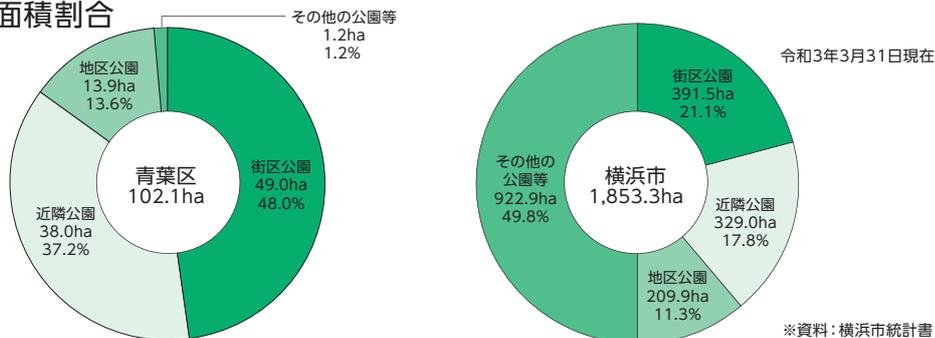
ア 公開公園数・面積

	地区公園		近隣公園		街区公園		その他公園等		合計		1公園あたりの面積 (ha)
	(カ所)	(ha)	(カ所)	(ha)	(カ所)	(ha)	(カ所)	(ha)	(カ所)	(ha)	
青葉区	4	13.9	26	38.0	197	49.0	6	1.2	233	102.1	0.44
横浜市	45	209.9	197	329.0	2,326	391.5	135	922.9	2,703	1,853.3	0.69

令和3年3月31日現在 ※資料：横浜市統計書

注1) 県立公園を含みます。
 注2) 地区公園：主に徒歩圏内の方の利用を目的とした公園で、誘致距離は1kmの範囲です。面積は4haを基準としています。
 近隣公園：主に近隣に居住する方の利用を目的とした公園で、誘致距離は500mの範囲です。面積は2haを基準としています。
 街区公園：主に街区内に居住する方の利用を目的とした公園で、誘致距離は250mの範囲です。面積は0.25haを基準としています。
 その他の公園等：緑地・緑道、運動公園などをいいます。

イ 公園の面積割合



ひ・と・こ・と



【横浜で一番長いローラーすべり台】こどもの国園内にあるローラーすべり台は全長110メートルで、横浜市内で一番長いものです。こどもだけでなく、おとなも楽しめるようになっています。他の遊具とともにフィールドゲームコースの一部にもなっていて、ミニアスレチック的な遊具としても楽しめます。

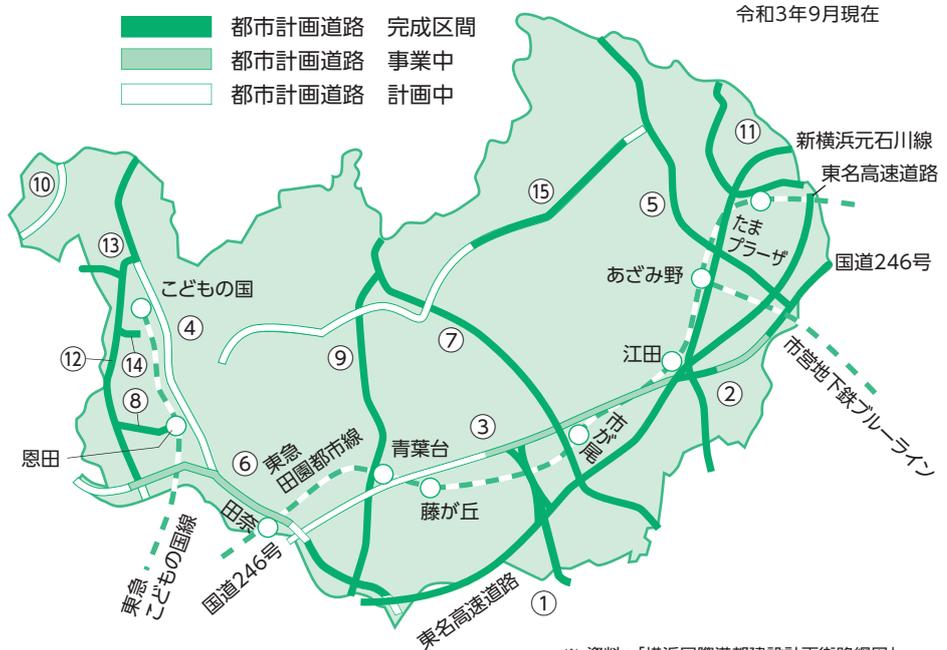


青葉区の道路延長は、
横浜市18区中1位です。

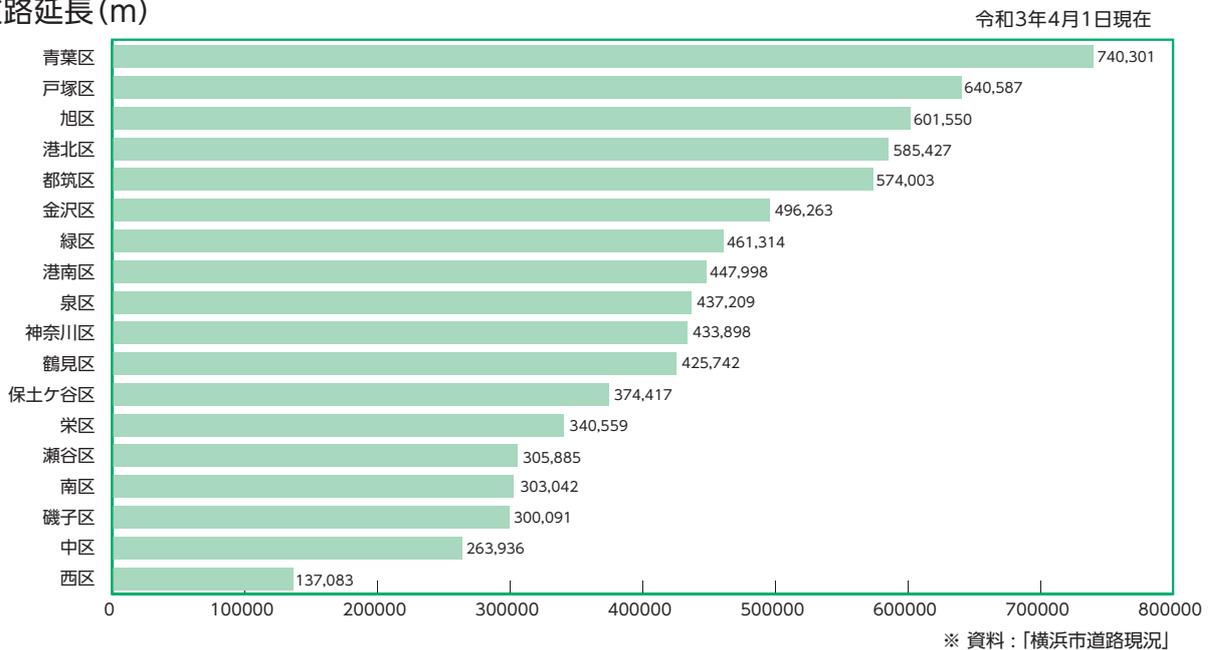
(3) 道路・交通

ア 道路

- ① 高速横浜環状北西線
- ② 新横浜元石川線
- ③ 国道246号
- ④ 真光寺長津田線
- ⑤ 日吉元石川線
- ⑥ 川崎町田線
- ⑦ 横浜上麻生線
- ⑧ 恩田線
- ⑨ 環状4号線
- ⑩ 柿生町田線
- ⑪ 元石川線
- ⑫ 長津田奈良線
- ⑬ 奈良2号線
- ⑭ 奈良3号線
- ⑮ 恩田元石川線



イ 道路延長(m)



ウ 街路樹の状況

令和3年3月31日現在
(単位：本)

	イチョウ	サクラ類	トウカエデ	ユリノキ	ハナミズキ	ケヤキ	プラタナス	ハナノキ	アキニレ	ヤマボウシ	その他
青葉区	3,215	1,711	1,628	1,411	1,718	1,394	144	846	663	597	2,100
横浜市	15,742	7,821	5,078	9,031	5,818	6,299	2,620	3,251	2,929	2,014	26,675

※ 資料：道路局施設課

ひ・と・こ・と

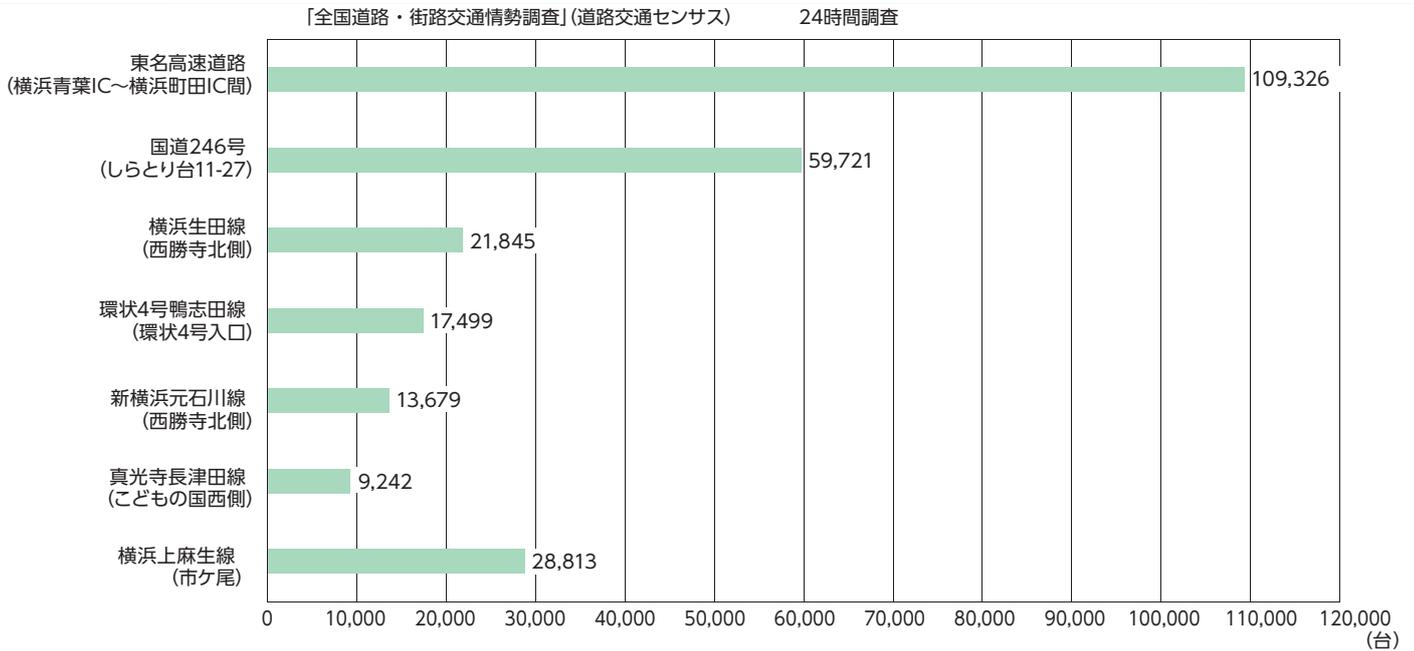


【横浜北西線】東名高速道路(横浜青葉インターチェンジ)と第三京浜道路(港北インターチェンジ)を結び、延長約7.1kmの自動車専用道路として、令和2年3月22日に開通しました。横浜北線と一体となることにより、東名高速道路から横浜港までが直結されました。



青葉区内の自動車交通量は、東名高速道路が突出して多くなっています。

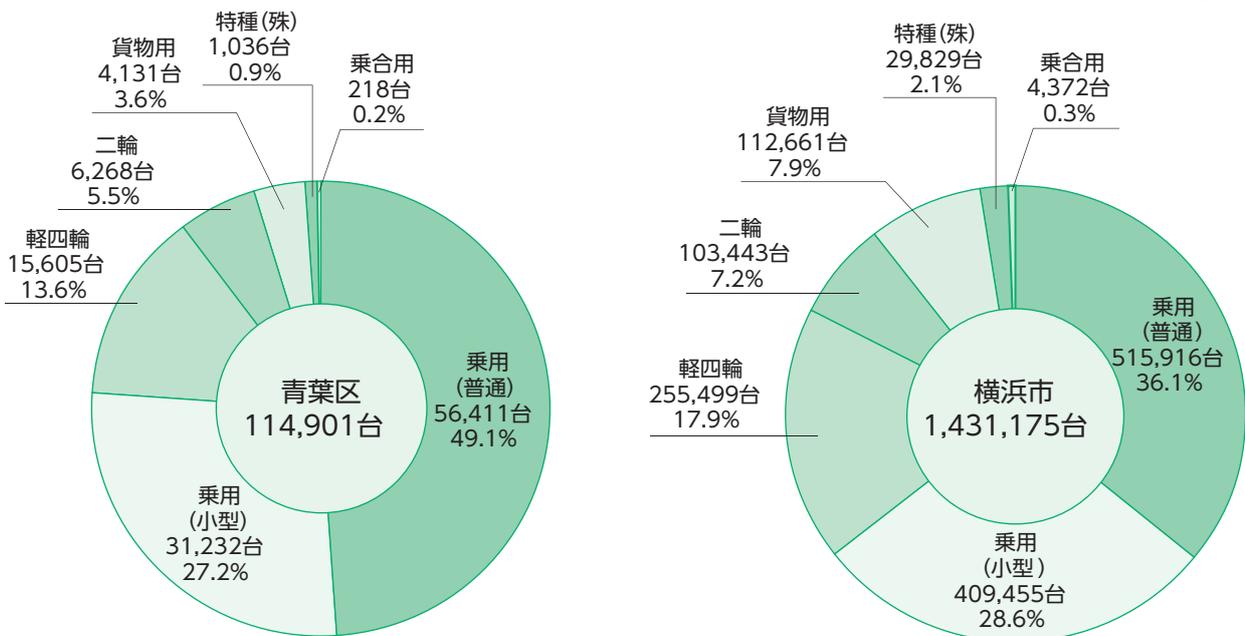
(4) 自動車交通量



(5) 自動車登録台数

～ 青葉区は乗用の割合が約8割を占め、普通乗用が小型乗用より20ポイント以上多い～
(3ナンバー) (5ナンバー)

令和2年3月



注) 特種(殊): 救急車、タンクローリー、冷凍車、ロードローラー、フォークリフト等

※ 資料: 横浜市統計書

ひ・と・と



【ハマロード・サポーター】地域の身近な道路を対象に、地域のボランティア団体と行政が協働して、身近な道路の美化や清掃等を行ってこうという制度です。青葉区では、42団体の皆様が道路の里親となって、地域のみちづくり・街づくりに参加しています(令和3年4月現在)。



青葉区の交通事故件数は減少しておりますが、死亡者数については、増減はありませんでした。横浜市全体の事故件数は減少傾向です。

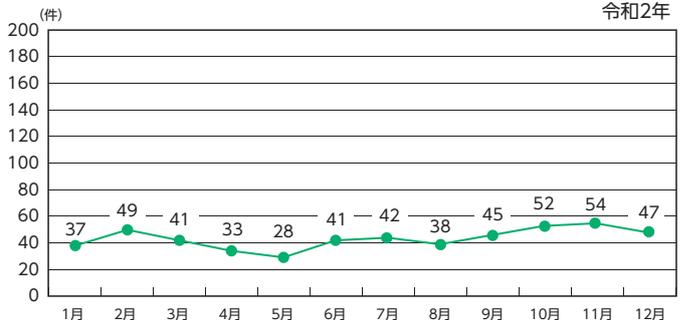
(6) 交通事故

●交通事故件数・負傷者数・死亡者数

		件数(件)	負傷者数(人)	死亡者数(人)	1日平均件数(件)
青葉区	平成29年	839	962	3	2.3
	平成30年	737	864	3	2.0
	令和元年	598	687	3	1.6
	令和2年	507	563	3	1.3
横浜市	平成29年	10,441	12,187	51	28.6
	平成30年	9,596	11,137	57	26.2
	令和元年	8,398	9,699	50	23.0
	令和2年	7,398	8,468	48	20.2

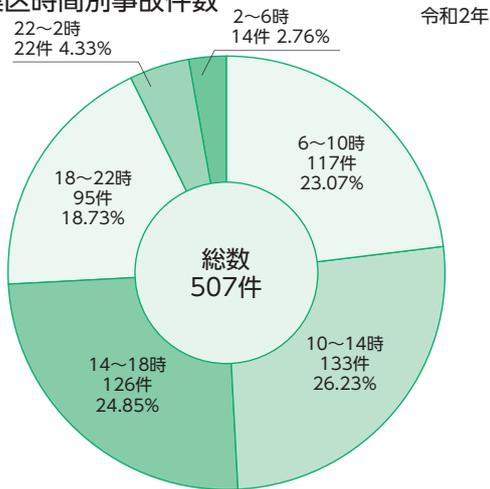
※ 資料：「青葉警察署，道路局交通安全・自転車政策課」

●青葉区月別事故件数



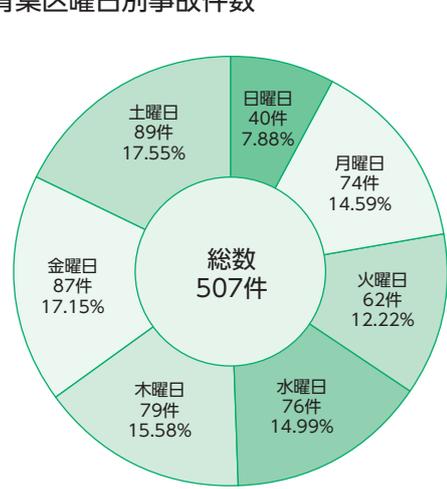
※ 資料：「青葉警察署，道路局交通安全・自転車政策課」

●青葉区時間別事故件数



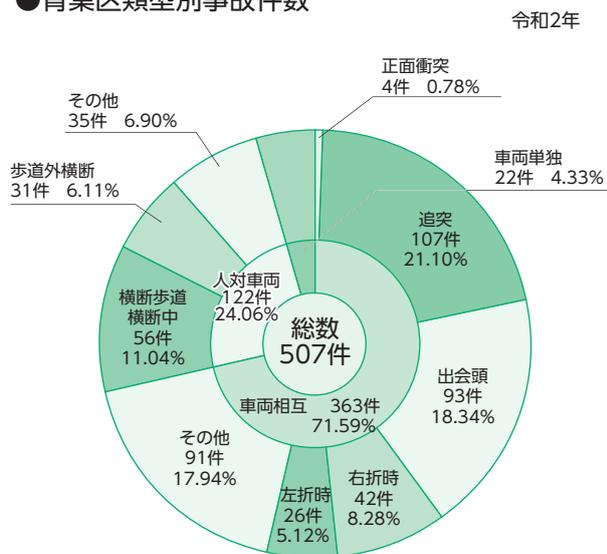
※ 資料：「青葉警察署，道路局交通安全・自転車政策課」

●青葉区曜日別事故件数



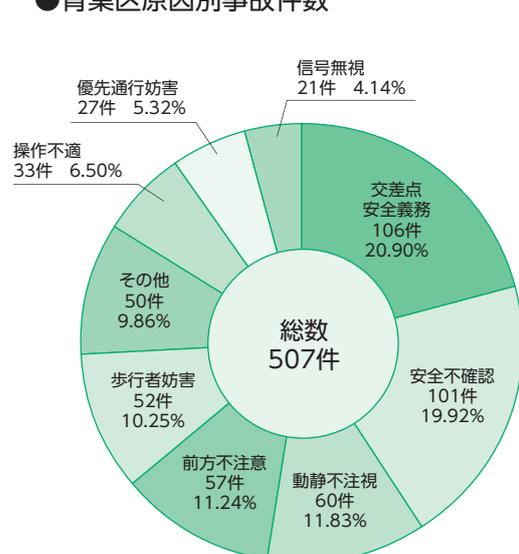
※ 資料：「青葉警察署，道路局交通安全・自転車政策課」

●青葉区類型別事故件数



※ 資料：「青葉警察署，道路局交通安全・自転車政策課」

●青葉区原因別事故件数



※ 資料：「青葉警察署，道路局交通安全・自転車政策課」

ひとこと



【自転車保険の加入が義務化されました。】神奈川県条例により、令和元年10月1日から、自転車に乗る人は、自転車損害賠償責任保険等に必ず加入しなければいけません。保険会社や代理店、WEB 等で見入れます。未成年者の場合は保護者に加入義務があります。火災保険や自動車保険についていることもあります。まずは、加入状況を確認しましょう。



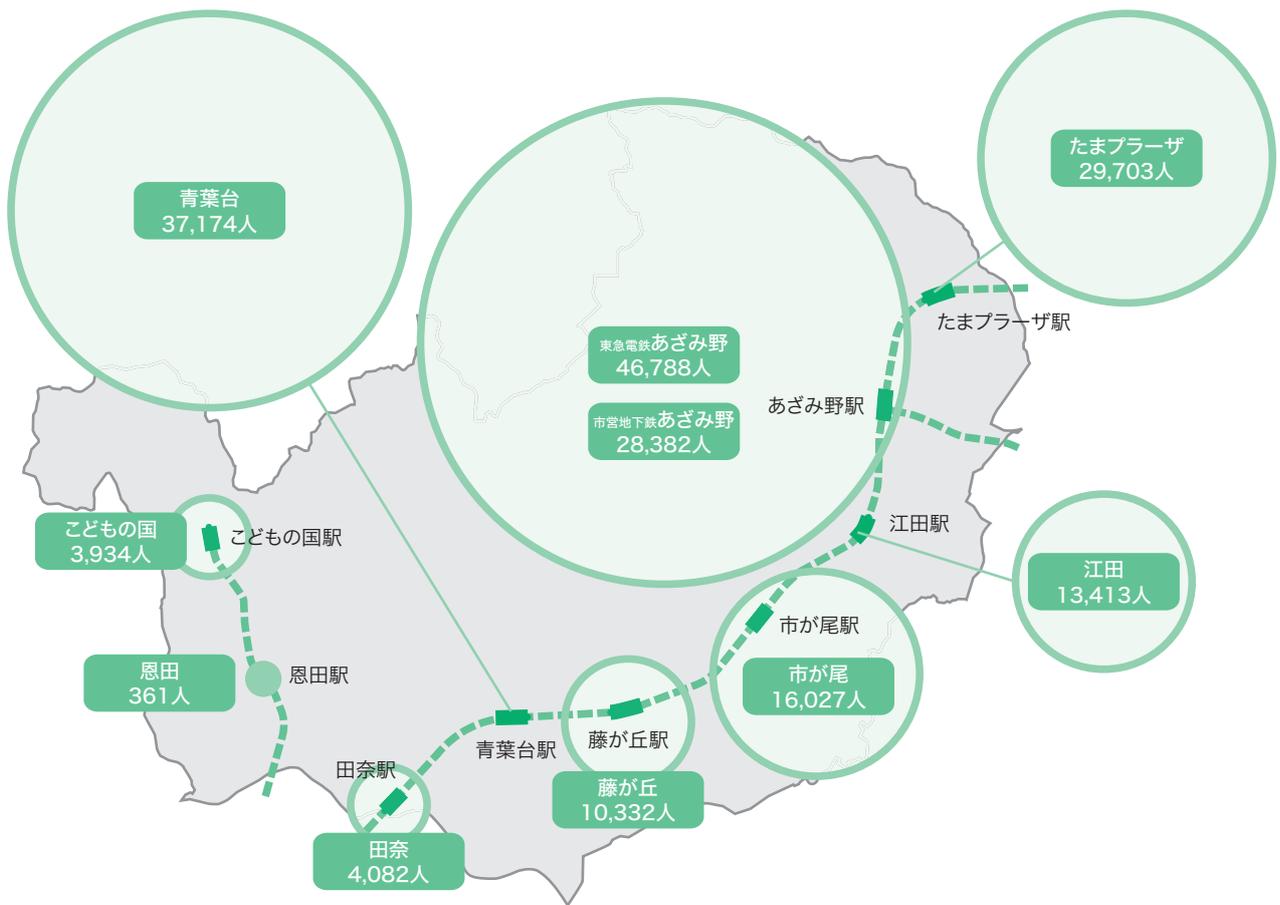
鉄道の乗客数は、乗換駅であるあざみ野駅が最も多いです。

(7) 鉄道

●青葉区内各駅1日あたり乗客数の推移

(単位：人/日)

	市営地下鉄 あざみ野駅	東急田園都市線						東急こどもの国線		
		たまプラーザ駅	あざみ野駅	江田駅	市が尾駅	藤が丘駅	青葉台駅	田奈駅	恩田駅	こどもの国駅
平成30年度	40,706	41,816	68,345	19,120	22,219	13,620	56,375	5,729	479	5,928
令和元年度	40,423	41,442	68,009	18,813	21,724	13,378	55,319	5,628	465	5,777
令和2年度	28,382	29,703	46,788	13,413	16,027	10,332	37,174	4,082	361	3,934



※ 資料：横浜市統計書

(8) 上水道

～ 青葉区の1世帯1日あたりの水道消費量は、横浜市平均を上回る ～

●上水道

令和2年度

	給水戸数 (戸)	うち家事用 (戸)	年間使用水量 (1,000 m ³)	うち家事用 (1,000 m ³)	1世帯1日あたりの使用量 (家事用のみ) (m ³)
青葉区	144,570	134,028	30,535	27,171	0.56
横浜市	1,907,706	1,765,648	384,916	318,385	0.49

注1) 給水戸数には、業務用・公衆浴場用等を含みます。年度末の数値です。
注2) 1世帯1日あたりの使用量については、区推計です。

※ 資料：横浜市統計書

ひ・と・こ・と



【ブルーライン快速運転】市営地下鉄では、平成27年7月18日からブルーラインの快速運転を実施しています。主要駅間の所要時間が短縮し、利便性が向上しました。

(あざみ野駅からの所要時間 新横浜駅:16分、横浜駅:25分、桜木町駅:29分、関内駅:31分)



1人1日あたりの燃やすごみ量は、青葉区・横浜市ともに増加しました。

(9) ごみ

～青葉区の令和2年度の燃やすごみ量は、令和元年度に比べ1,938トンの増加。
1人1日あたりの燃やすごみ量(原単位)は、元年度比16グラム(4.0%)の増加。～

※令和2年度「アクション青葉」キーワードは6つ!「手つかず食品の削減、食べ残しをしない」・「プラスチック対策」・「分別の徹底」・「生ごみの水切り」・「せん定枝や草の乾燥」・「本のリユースを通じた古紙の削減、容器包装等の資源物の削減」です。

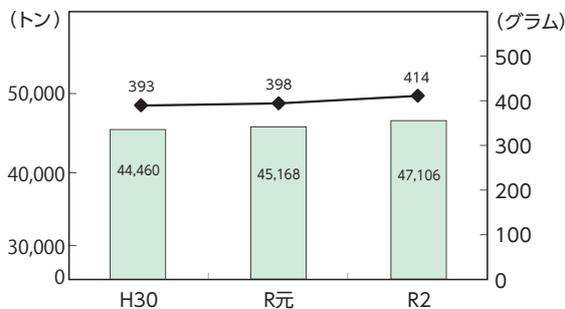
●燃やすごみ量・1人1日あたりの燃やすごみ量(令和2年度)

	燃やすごみ量(トン)			1人1日あたりの燃やすごみ量(グラム)		
		対元年度比	対30年度比		対元年度比	対30年度比
青葉区	47,106	4.3%	6.0%	414	4.0%	5.3%
横浜市	566,595	2.7%	4.6%	413	2.7%	4.0%

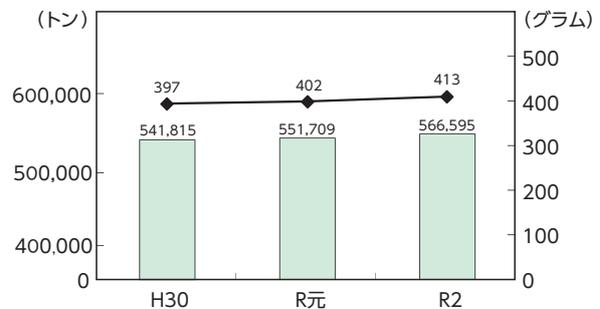
※資料：青葉区地域振興課

●燃やすごみ量の推移

【青葉区】



【横浜市】



燃やすごみ (棒) 1人1日あたりの燃やすごみ量 (点)

※資料：青葉区地域振興課

●青葉区燃やすごみ量の年度別・月別推移

(単位：トン)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H30年度	3,862	3,936	3,875	3,768	3,494	3,580	4,089	3,639	3,908	3,628	3,027	3,654	44,460
R元年度	3,812	4,119	3,680	3,870	3,789	3,759	3,658	3,806	3,887	3,648	3,318	3,824	45,168
前年度差	△50	183	△195	102	295	179	△431	167	△21	20	291	170	708
R2年度	4,014	4,963	4,165	3,847	3,977	3,625	3,939	3,730	3,919	3,852	3,287	3,788	47,106
前年度差	202	844	485	△23	188	△134	281	△76	32	204	△31	△36	1,938

※1トン未満を四捨五入しているため、毎月の合算値と年の合計が合わない場合があります。

※資料：青葉区地域振興課

●青葉区資源ごみ(缶・びん・ペットボトル・プラスチック製容器包装など)の年度別・月別推移

(単位：トン)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H30年度	694	783	717	735	732	688	764	701	716	784	652	688	8,653
R元年度	720	770	682	748	717	664	730	705	701	763	682	738	8,620
前年度差	26	△13	△35	13	△15	△24	△34	4	△15	△21	30	50	△33
R2年度	793	844	806	800	762	733	764	701	767	810	689	772	9,240
前年度差	73	74	124	52	45	69	35	△4	66	47	7	34	620

※実際に資源化された量です。

※資源集団回収量は含まれません。

※1トン未満を四捨五入しているため、毎月の合算値と年の合計が合わない場合があります。

※資料：青葉区地域振興課

ひ・と・こ・と



【あおば区民文庫(リユース文庫)】ご家庭で読み終わって不要となった本をリユース(再利用)することにより、資源の有効活用とごみの減量を図る取り組みを各区で実施しています。青葉区では、本の受入・提供スペースを青葉区役所、山内図書館、資源循環局青葉事務所、地区センター等に設置しています。



(10) 消防・救急

～ 令和2年の青葉区の救急件数は、11年ぶりに減少～

ア 消防

●火災発生状況

(単位:件)

		総数	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	雑草火災	その他
青葉区	平成30年	43	26	—	5	—	—	12
	令和元年	25	17	—	3	—	—	5
	令和2年	29	17	—	5	—	—	7
横浜市	平成30年	702	421	—	63	3	—	215
	令和元年	685	428	1	55	1	—	200
	令和2年	624	380	—	61	3	—	180

※ 資料:青葉消防署警防課

●月別火災発生件数

(単位:件)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
青葉区	平成30年	3	2	2	6	4	4	5	2	5	5	4	1	43
	令和元年	2	4	2	0	4	2	0	2	2	1	2	4	25
	令和2年	1	4	1	5	0	4	1	3	3	2	3	2	29
横浜市	平成30年	71	69	57	73	52	47	51	53	46	60	51	72	702
	令和元年	66	81	57	72	58	38	40	46	60	42	55	70	685
	令和2年	59	82	69	63	62	29	29	51	45	46	45	44	624

※ 資料:青葉消防署警防課

●火災の主な原因

(単位:件)

		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位					
青葉区	平成30年	こんろ	9	たばこ	7	放火 (疑いを含む)	5	配線器具 排気管 灯火	2 2 2		
	令和元年	たばこ	5	放火 (疑いを含む)	4	電気機器	3	こんろ	2		
	令和2年	放火 (疑いを含む) たばこ	6 6	こんろ	3	電気機器	2				
横浜市	平成30年	放火 (疑いを含む)	162	たばこ	106	こんろ	83	電気機器	35	電灯電話 等の配線	32
	令和元年	放火 (疑いを含む)	163	たばこ	107	こんろ	83	電気機器	40	配線器具	34
	令和2年	放火 (疑いを含む)	139	たばこ	99	こんろ	72	電気機器	36	配線器具	28

※ 資料:青葉消防署警防課

●青葉区町丁別放火火災(疑いを含む)発生状況(令和2年)

(単位:件)

田奈町	恩田町	鉄町	しらとり台	寺家町	美しが丘一丁目	計
1	1	1	1	1	1	6

※ 資料:青葉消防署警防課

イ 救急

●救急出動件数

(単位:件)

		急病	一般負傷	交通事故	その他	合計
青葉区	平成30年	7,946	2,374	703	1,002	12,025
	令和元年	8,408	2,430	637	1,077	12,552
	令和2年	7,474	2,400	490	1,008	11,372
横浜市	平成30年	139,270	36,425	10,348	17,725	203,768
	令和元年	146,207	37,897	10,165	18,126	212,395
	令和2年	133,246	36,271	8,741	16,381	194,639

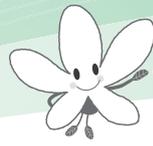
※ 資料:青葉消防署警防課

ひ・と・こ・と



青葉区の火災件数は29件で、前年と比べて4件増加しています。また、救急出動件数は、前年まで増加傾向にありましたが、11年ぶりに減少しています。

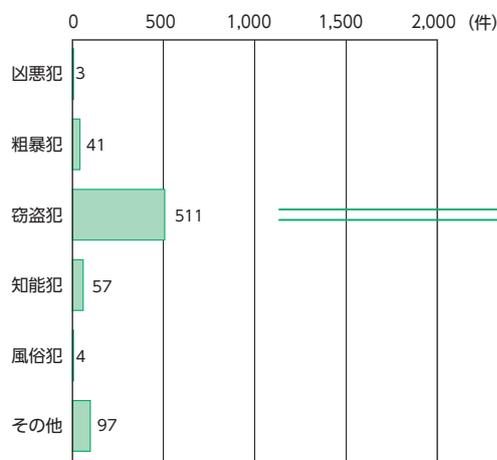
4 暮らし・生活・環境



青葉区は特殊詐欺の発生が依然として続いています。

(11) 犯罪

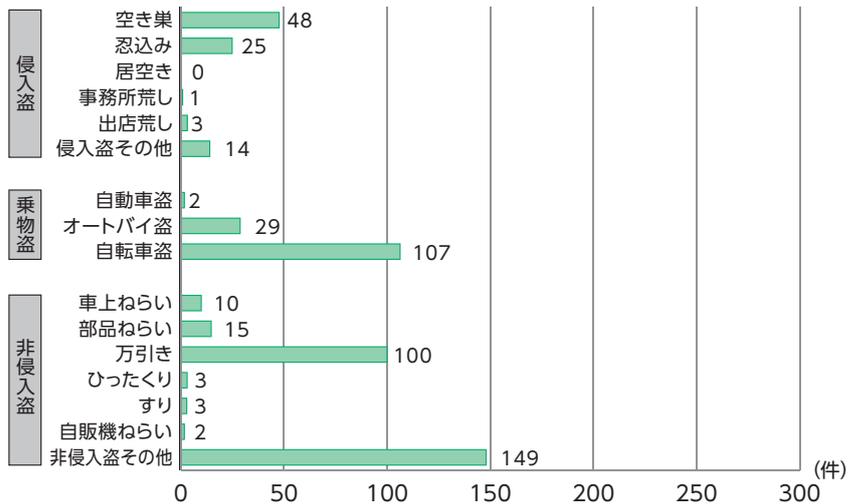
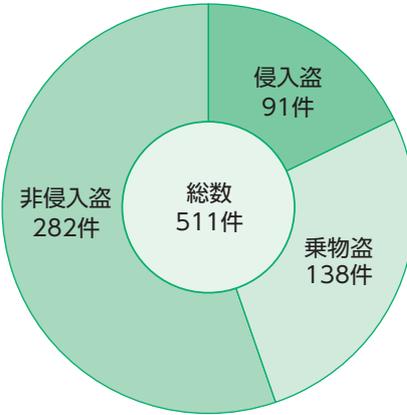
●青葉区で認知された犯罪件数



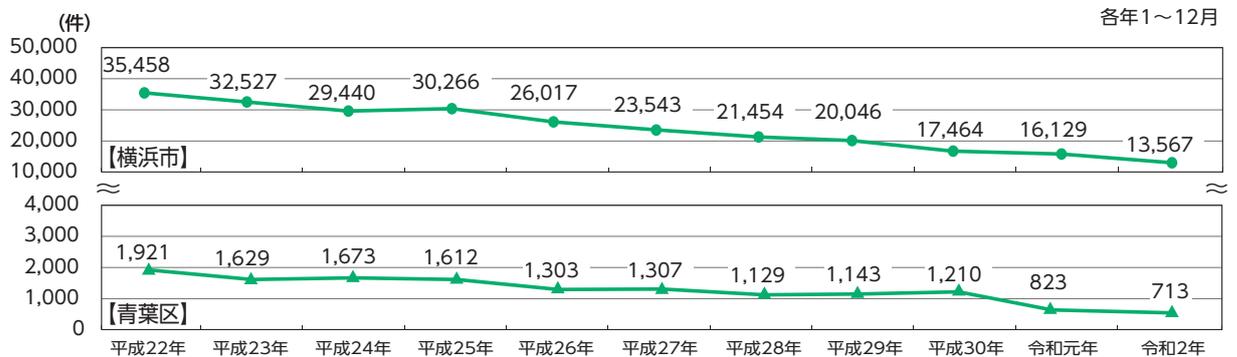
合計：713件

※ 資料:神奈川県青葉警察署生活安全課
 凶悪犯：殺人、強盗、放火、強制性交等
 粗暴犯：暴行、傷害、脅迫、恐喝
 窃盗犯：侵入盗、乗物盗、非侵入盗
 知能犯：詐欺、偽造、横領、背任、汚職
 風俗犯：賭博、わいせつ
 その他：器物損壊等

●窃盗犯の内訳



●横浜市と青葉区の犯罪認知件数の推移



※ 資料:神奈川県青葉警察署生活安全課

※このページに掲載されているデータは、青葉警察署で把握しているデータです。
 神奈川県警では、市区町村別に発生件数をとらえていますので、掲載しているデータとは異なる場合があります。

ひとこと



「還付金詐欺」と「オレオレ詐欺」の発生が多くなっています。

- ・役所等が還付金の手続でATMに行くよう依頼することはありません。
- ・「急にお金が必要! 用意して!」という電話は詐欺です。
- ・「迷惑電話防止機能付き電話機」を設置して、不審な電話をシャットアウトしましょう!

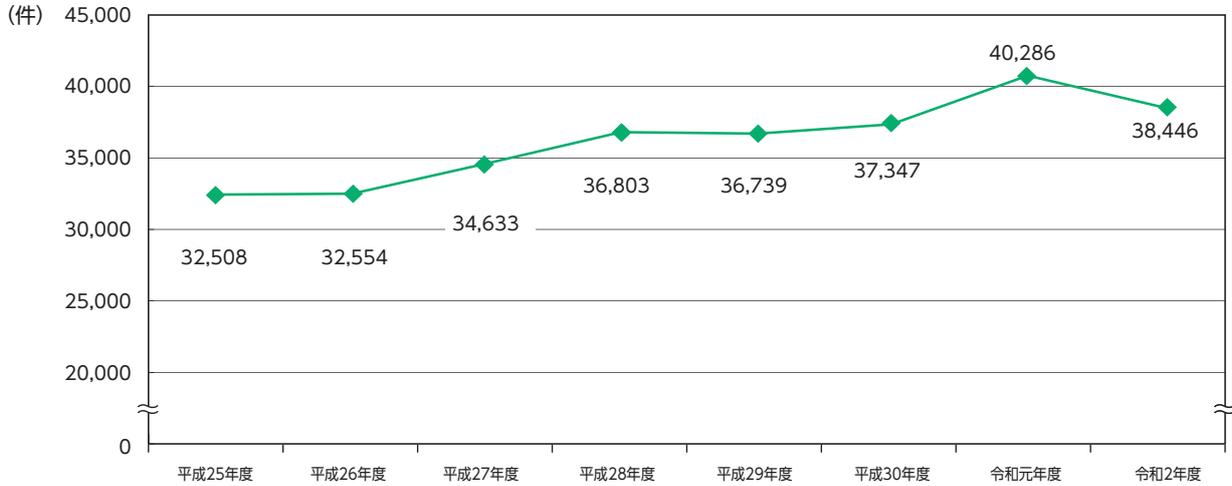
5 福祉



福祉保健相談の件数は、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度に一時的に下がっています。

(1) 福祉保健相談

●青葉区の相談件数



※ 資料：青葉区高齢・障害支援課

(2) 生活保護

●生活保護を受けている世帯数・人員

各年 4月現在

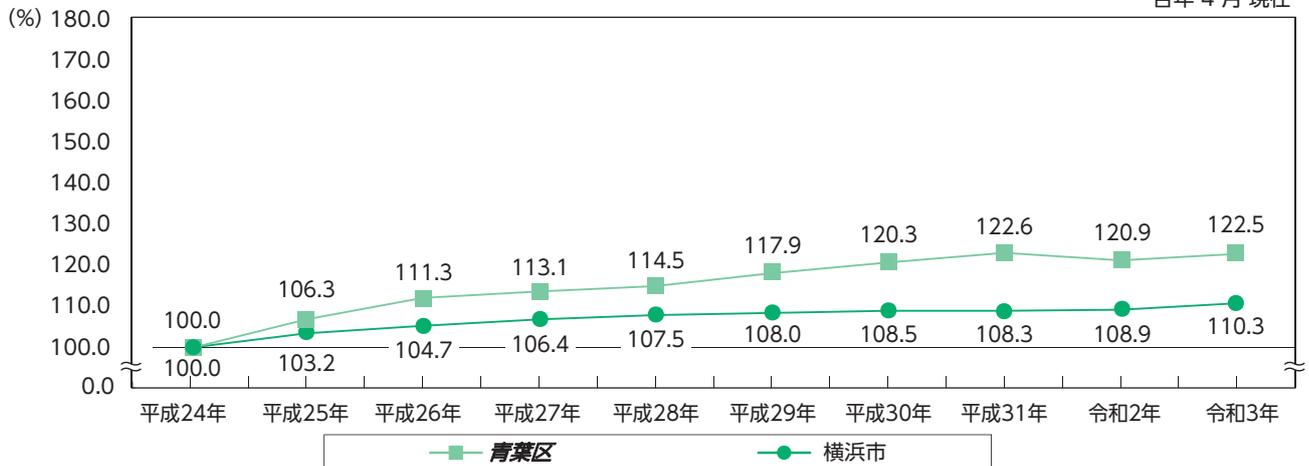
	青葉区				横浜市			
	被保護世帯数 (世帯)	保護率 (%)	被保護人員 (人)	保護率 (%)	被保護世帯数 (世帯)	保護率 (%)	被保護人員 (人)	保護率 (%)
平成24年	1,549	1.27	2,158	0.71	49,710	3.11	68,184	1.85
平成25年	1,646	1.34	2,324	0.76	51,308	3.19	69,906	1.89
平成26年	1,724	1.39	2,428	0.79	52,054	3.21	70,428	1.90
平成27年	1,752	1.40	2,459	0.80	52,907	3.23	71,022	1.91
平成28年	1,774	1.41	2,428	0.78	53,424	3.23	70,773	1.90
平成29年	1,826	1.44	2,443	0.79	53,684	3.22	70,475	1.89
平成30年	1,863	1.46	2,487	0.80	53,925	3.21	70,150	1.88
平成31年	1,899	1.48	2,506	0.81	53,844	3.17	69,305	1.85
令和2年	1,872	1.44	2,447	0.79	54,110	3.14	68,597	1.83
令和3年	1,898	1.41	2,446	0.79	54,806	3.11	68,847	1.82

※ 資料：青葉区生活支援課

注) 保護率については、各年4月現在の世帯数・人口をもとに計算しています。

●被保護世帯数の推移

各年 4月現在



※ 資料 青葉区生活支援課

ひ・と・こ・と



青葉区は、生活保護を受けている世帯数・人員の割合(保護率)が、横浜市18区中2番目に少なくなっています。(5ページ参照)



青葉区の介護保険認定者数・障害者手帳所持者数はいずれも増加傾向です。

(3) 高齢者福祉

●青葉ふれあい見守り事業（高齢者等定期訪問）対象者数（単位：人）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
ひとり暮らし高齢者	1,201	1,161	1,145	1,180	1,128
高齢者世帯	177	184	188	185	147
その他的高齢者	132	128	117	114	126

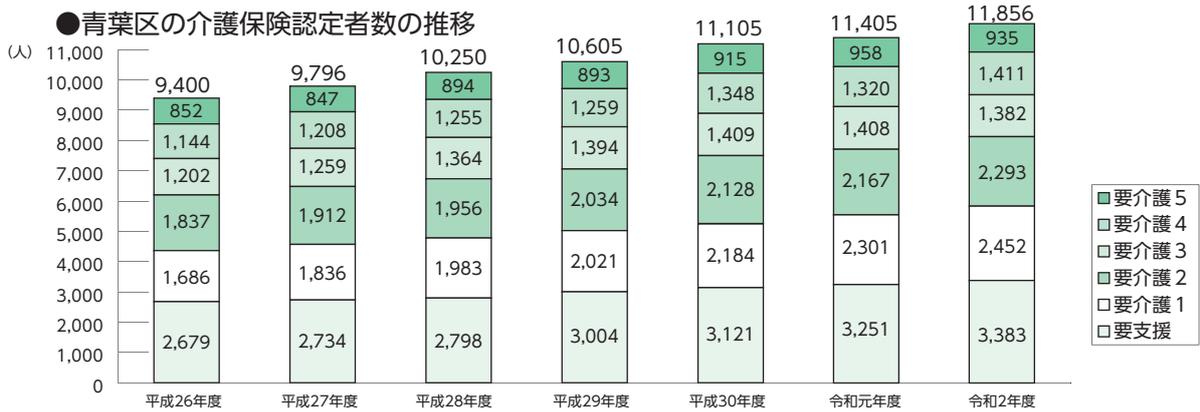
注1) 民生委員等から高齢者等の訪問事業を通じて連絡を受け、福祉保健課で把握している人数です。
注2) その他…日中独居、認知症、ねたきりの方等。 ※ 資料：青葉区福祉保健課

●青葉区内の介護施設数

	施設数
デイサービス(通所介護)	28
ケアプラザ	12
介護老人保健施設	6
特別養護老人ホーム	13

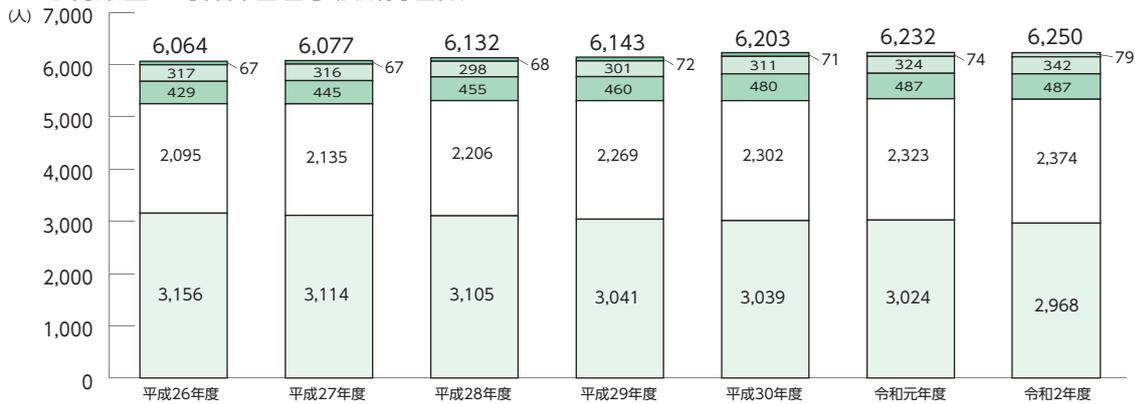
(令和3年4月1日現在)

●青葉区の介護保険認定者数の推移



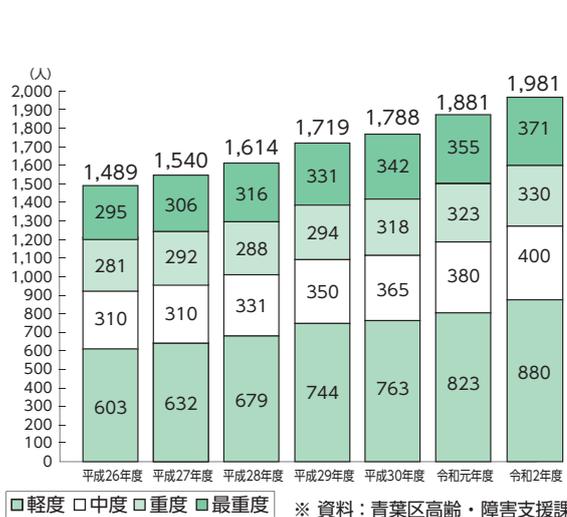
(4) 障害者福祉

●青葉区の身体障害者手帳所持者数



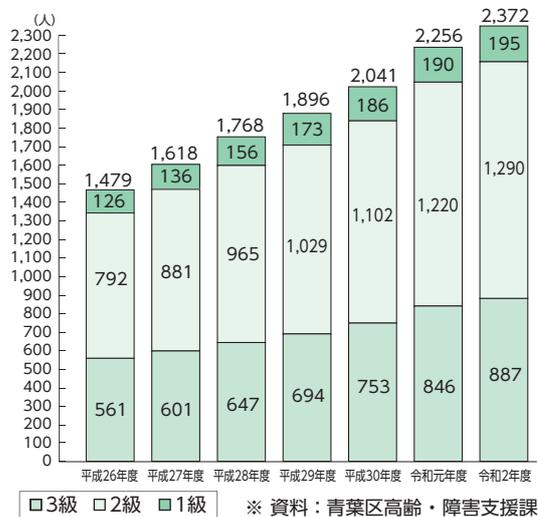
※ 資料：青葉区高齢・障害支援課

●青葉区の知的障害者療育手帳(愛の手帳)所持者数



※ 資料：青葉区高齢・障害支援課

●青葉区の精神障害者保健福祉手帳所持者数



※ 資料：青葉区高齢・障害支援課

ひ・と・こ・と



【地域ケアプラザ】高齢者の介護や子育てに関することなど、福祉や保健に関する相談に専門スタッフが応じるほか、地域活動の場として多目的ホールなどが利用できます。

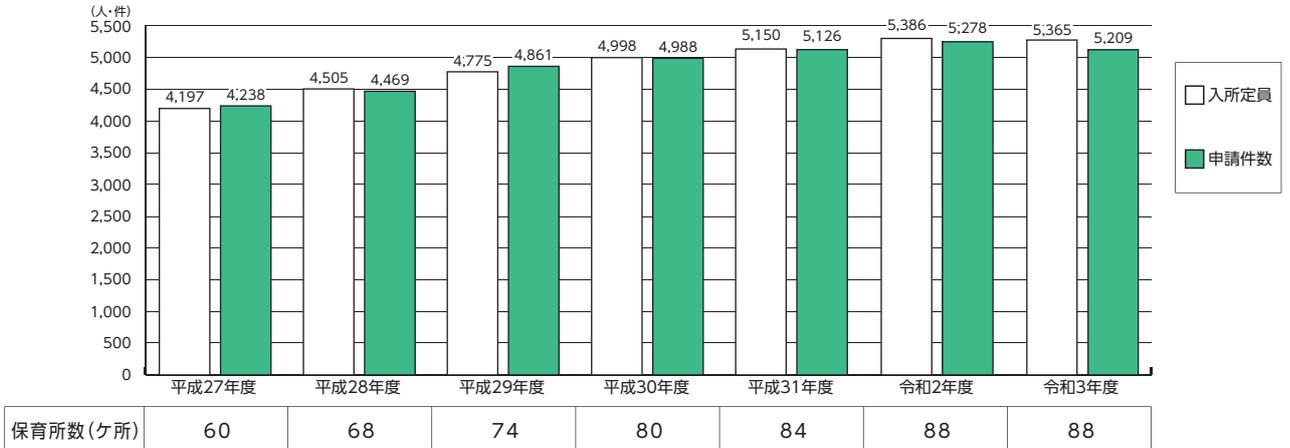


地域の保育ニーズに応じた待機児童対策に取り組んでいます。

(5) 児童福祉

●青葉区管内の保育所等入所定員と入所申請件数の推移

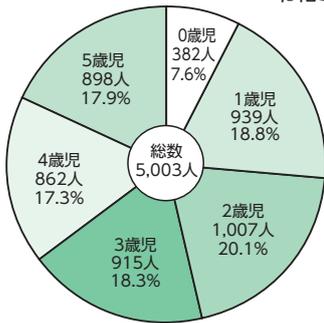
各年 4月 1日現在



※平成27年度から、地域型保育(家庭的保育、小規模保育)を含みます。 ※ 資料：青葉区こども家庭支援課

●青葉区管内保育所等の年齢別入所状況

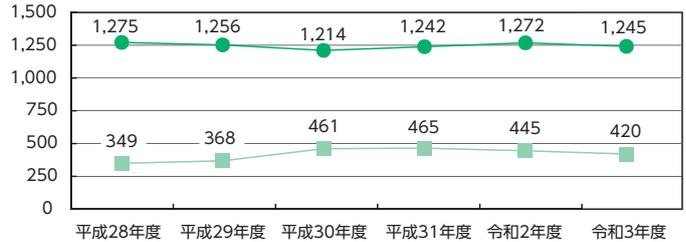
令和3年4月1日現在



※ 資料：青葉区こども家庭支援課

●青葉区児童扶養手当支給件数の推移

(件)

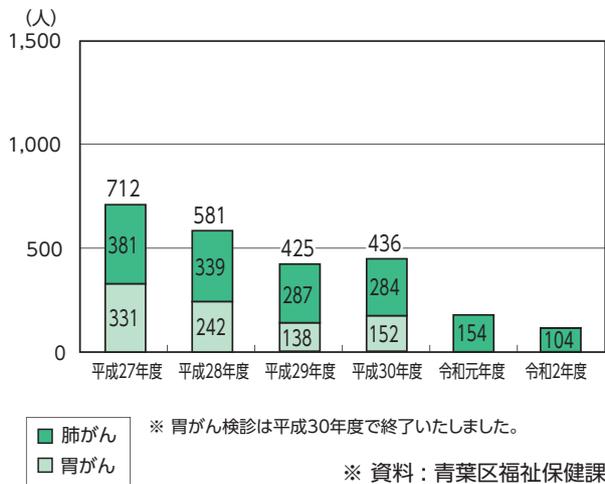


注)支給停止件数を含みます。

※ 資料：青葉区こども家庭支援課

(6) 保健

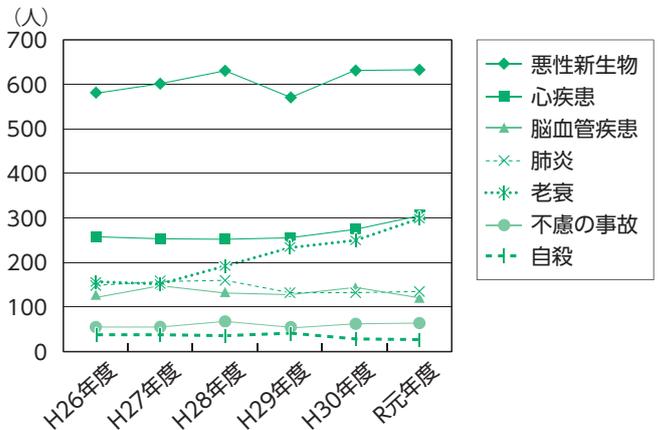
●福祉保健センターで実施したがん検診の受診者



※ 胃がん検診は平成30年度で終了いたしました。

※ 資料：青葉区福祉保健課

●青葉区の主な死因



※ 資料：青葉区福祉保健課

ひ・と・こ・と



【待機児童対策】青葉区では、今後も引き続き地域の保育ニーズに対応できるよう、整備の検討や既存の保育施設を活用した待機児童対策を実施し、一人でも多くのお子さまを受け入れていただけるよう働きかけていきます。

6 衛生



青葉区の犬の登録件数は、
ほぼ横ばいとなっています。

●犬の登録数の推移

(単位:頭)

	青葉区	横浜市
平成25年度	16,609	182,738
平成26年度	16,561	182,401
平成27年度	16,405	180,033
平成28年度	16,273	178,302
平成29年度	16,145	177,016
平成30年度	15,961	175,366
令和元年度	15,875	173,827
令和2年度	15,987	173,551

※ 資料：青葉区生活衛生課

●青葉区の衛生害虫等相談件数

(単位:件)

	総件数	うちハチの件数
平成25年度	507	351
平成26年度	451	297
平成27年度	1,025	637
平成28年度	740	420
平成29年度	773	468
平成30年度	795	499
令和元年度	752	406
令和2年度	684	345

※ 資料：青葉区生活衛生課

●青葉区の食品衛生関係業務における監視指導等件数

	対象施設数 (件)	調査・ 監視指導件数 (件・のべ)	許可件数(件)		廃業件数 (件)	報告届出済証 発行件数 (件)
			新規	更新		
平成25年度	4,472	1,880	357	287	396	208
平成26年度	4,652	1,685	296	197	221	181
平成27年度	4,874	1,423	314	213	250	158
平成28年度	4,734	1,639	334	245	694	219
平成29年度	4,819	2,282	332	302	448	200
平成30年度	4,924	2,096	343	321	378	249
令和元年度	4,928	2,556	320	289	281	253
令和2年度	5,249	1,496	281	261	370	414

※ 資料：青葉区生活衛生課

●青葉区の環境衛生営業等関係業務における指導・届出等件数の推移

※環境衛生営業関係等業務における件数は、理容、美容、クリーニング、公衆浴場、興行場、旅館、墓地、水道、ビル管、登録業、動物取扱業等の全施設を入れていきます。

	施設数 (件)	監視指導 (件)	申請・届出(件)				許可・変更調査 (件)	その他調査 (件)	相談等 (件)
			申請等	変更	廃止	その他			
平成29年度	2,308	360	85	324	110	753	42	8	330
平成30年度	2,251	303	62	328	73	641	49	30	385
令和元年度	2,235	442	74	335	73	740	53	35	804
令和2年度	2,288	92	41	232	78	645	45	36	625

※ 資料：青葉区生活衛生課

ひ・と・こ・と



【災害用水洗トイレ】平成28年6月、青葉区に本社がある工藤建設株式会社様から、ポンプによる井戸水の供給と、下水直結型の汚水処理により水洗化した、断水時にも使用できる災害時用のトイレシステム(4基1セット)の寄贈がありました。井戸水を用いた災害時用の水洗トイレ設置は、横浜市内初です。

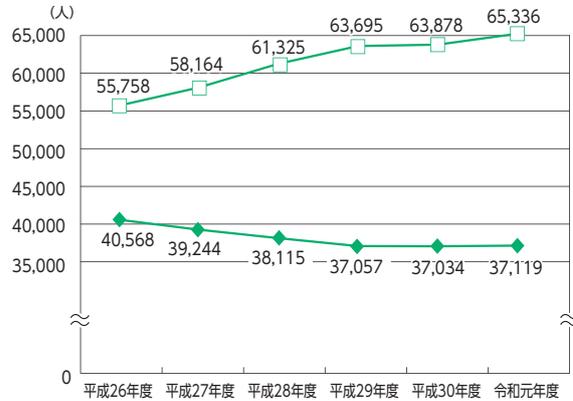


青葉区の年金受給者数は増加の傾向にあります。

(1) 国民年金

●被保険者数と受給者数の推移

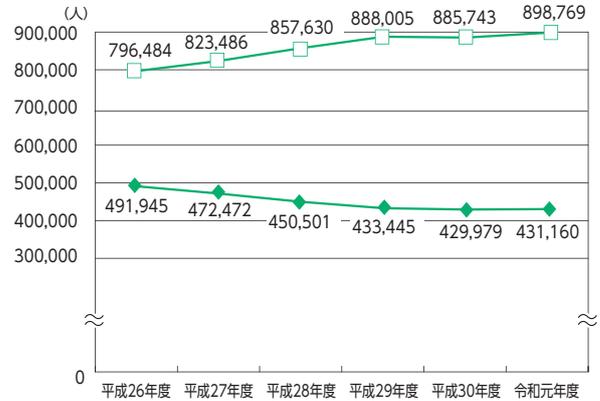
【青葉区】



注) 被保険者数は、第1号被保険者及び任意加入被保険者

◆ 被保険者数 □ 受給者数

【横浜市】

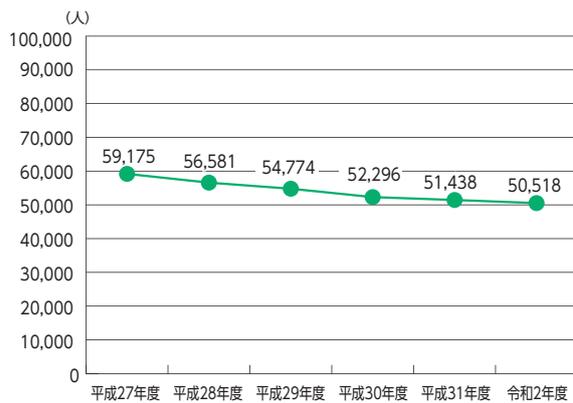


※資料:青葉区保険年金課

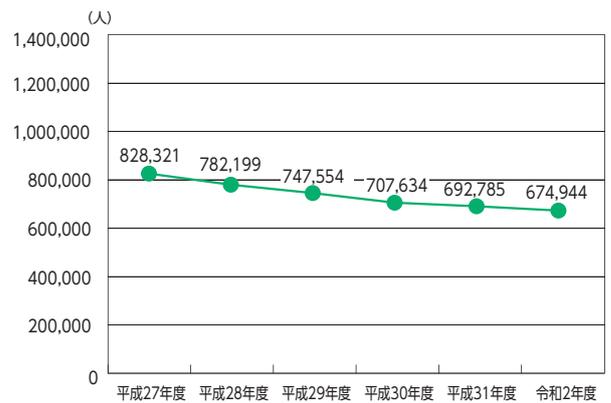
(2) 国民健康保険

●被保険者数の推移

【青葉区】



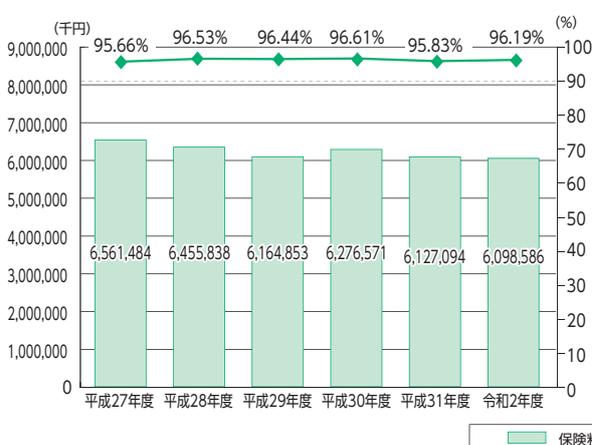
【横浜市】



※資料:青葉区保険年金課

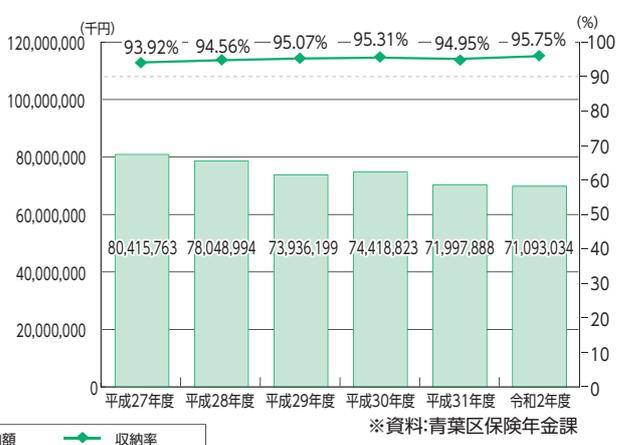
●保険料収納状況の推移

【青葉区】



注) 保険料収納額と収納率は、現年度分です。

【横浜市】

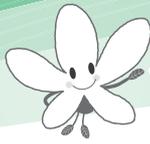


※資料:青葉区保険年金課

ひ・と・そ・と



【ページ口座振替受付サービス】横浜市では、保険料及び市税について、口座振替依頼書への届出印押印の代わりに、区役所窓口を設置した専用端末にキャッシュカードを読み込ませ、暗証番号を入力することで金融機関との口座振替手続きが完了するサービスを行っています。



青葉区の帰国児童生徒数は、
横浜市18区中1位です。

(1) 学校

●学校数・在学者数

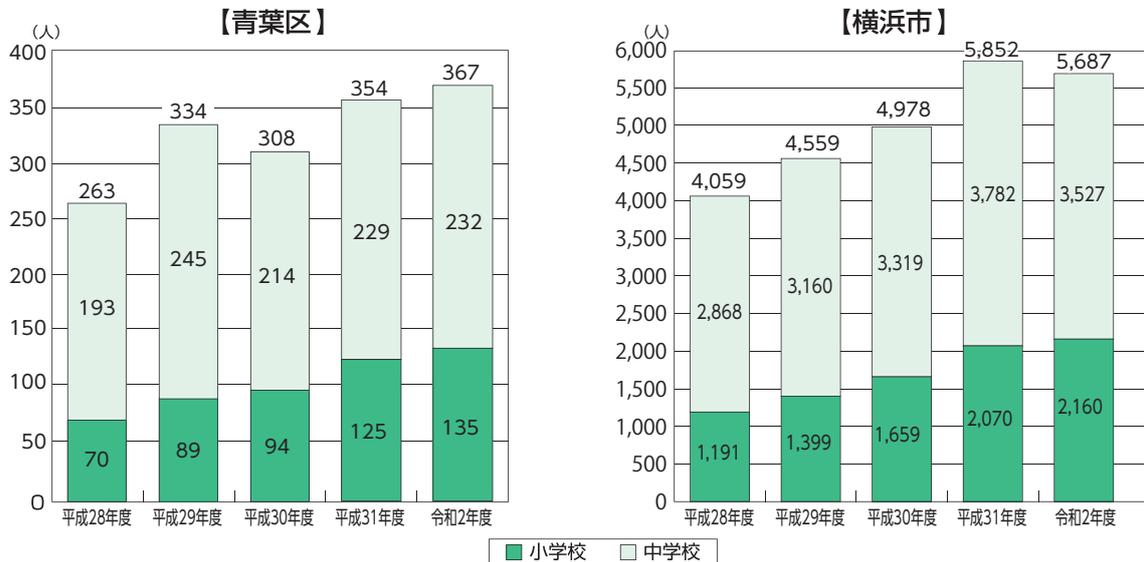
令和2年5月1日現在

	青葉区				横浜市			
	学校数 (校)	総数 (人)	男 (人)	女 (人)	学校数 (校)	総数 (人)	男 (人)	女 (人)
幼稚園	18	3,921	1,962	1,959	245	40,005	20,322	19,683
小学校	32	16,943	8,833	8,110	352	183,379	94,159	89,220
中学校	14	6,608	3,447	3,161	178	90,323	46,734	43,589
高等学校	4	6,128	3,226	2,902	92	82,090	41,091	40,999
中等教育学校	1	1,176	998	178	2	1,218	998	220
専修学校	1	109	12	97	60	20,582	9,450	11,132

※資料:「令和2年度 神奈川県学校基本統計」

注)中等教育学校とは、中高一貫教育校として、前期課程(3年)及び後期課程(3年)からなる修業年限6年の学校です。

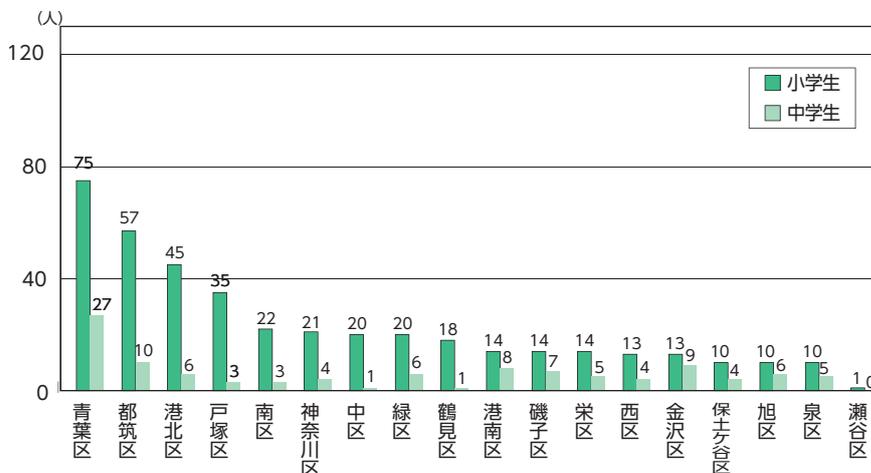
●年度別不登校者数の推移



注) 年度間に30日以上欠席した児童生徒のうち、不登校が理由の児童生徒の数

※資料:「横浜市統計書」

●行政区別の帰国児童生徒数



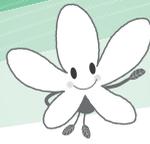
注) 令和2年度間に公立の小中学校へ編入学した帰国児童生徒の数

※資料:「令和3年度 市立学校現況」

ひ・と・こ・と



【青葉区放課後児童育成事業】小学生が放課後を楽しく安全に過ごせる場所として、各小学校に設置の「放課後キッズクラブ(30か所)」、地域で運営されている「放課後児童クラブ(15か所)」があります。 ※令和3年4月現在



青葉区では、幅広い世代の方が
地区センターを利用しています。

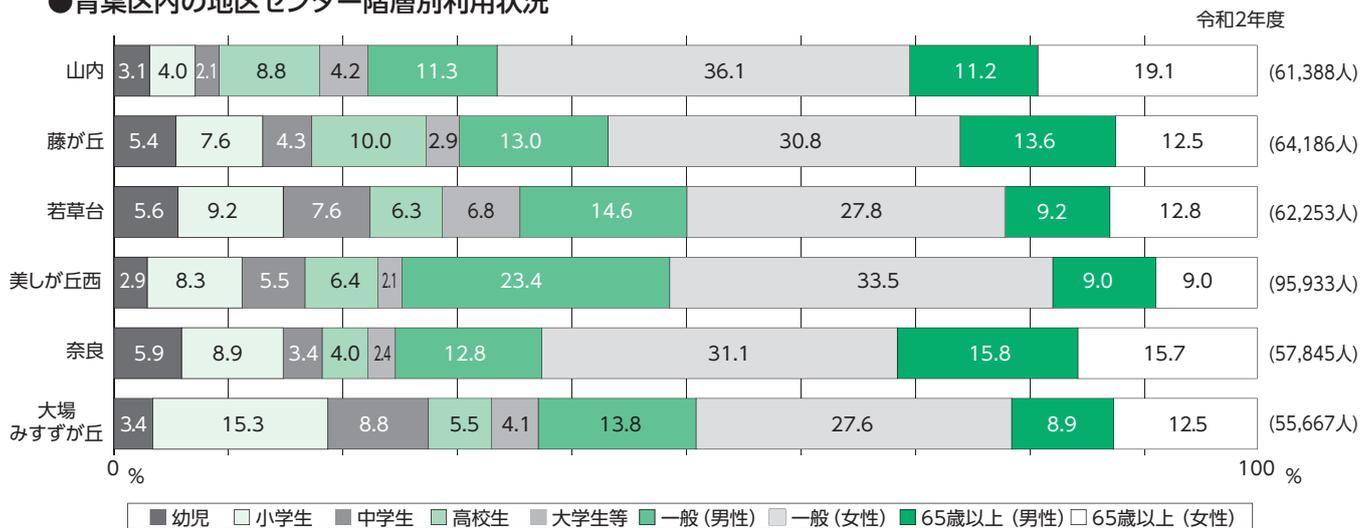
(2) 文化

●青葉区内の区民利用施設利用状況

	平成 28年度		平成 29年度		平成 30年度		令和元年度		令和2年度	
	箇所数	利用者数(人)	箇所数	利用者数(人)	箇所数	利用者数(人)	箇所数	利用者数(人)	箇所数	利用者数(人)
公会堂	1	158,241	1	172,088	1	182,719	1	171,077	1	40,655
地区センター	6	892,195	6	917,536	6	905,446	6	841,199	6	397,272
コミュニティハウス	8	268,016	8	274,964	8	256,721	9	255,667	9	128,529
老人福祉センター	1	72,098	1	72,202	1	68,678	1	59,474	1	17,968
スポーツセンター	1	418,970	1	381,087	1	388,938	1	366,578	1	118,462
スポーツ会館	1	19,832	1	20,687	1	18,393	1	20,448	1	15,276
国際交流ラウンジ	1	16,217	1	15,351	1	15,099	1	14,838	1	3,287
こどもログハウス	1	121,187	1	103,990	1	111,238	1	93,826	1	38,545
区民文化センター	1	91,435	1	90,789	1	85,591	1	77,990	1	30,174

※資料:青葉区地域振興課

●青葉区内の地区センター階層別利用状況



※資料:青葉区地域振興課

●山内図書館の実績

		備考
閲覧席(席)	89	令和3年3月31日現在
図書(冊)	188,130	令和3年3月31日現在
貸出利用者数(人)	191,498	貸出延長及び館内閲覧利用者数を含みます。
貸出冊数(冊)	531,417	貸出延長による貸出冊数を含みます。
入館者数(人)	358,983	
開館日数(日)	303	

令和2年度

※資料:「横浜市図書館2021」(横浜市立図書館年報)

ひ・と・と・と



【青葉区民芸術祭】地域の芸術文化振興を目的として開催しています。コーラスのつどい、音楽祭、芸能祭では、毎年多くの団体が日頃の成果を発揮し、見ごたえのある素晴らしい舞台をつくりあげています。作品展では、絵画、文芸、書道、華道、美術工芸、写真の個性豊かな作品やお茶席を楽しむことができます。

9 市税

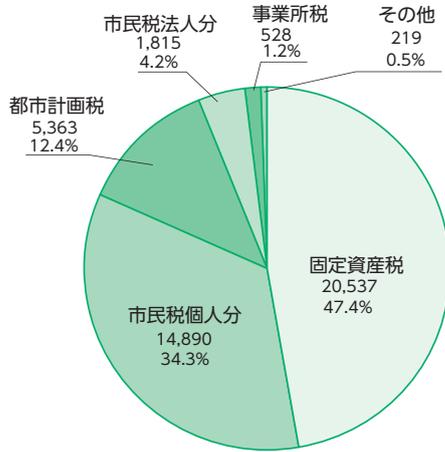


青葉区では高い市税収納率と
なっています。

(1) 市税収入

●市税収入の税目別構成比(令和元年度)

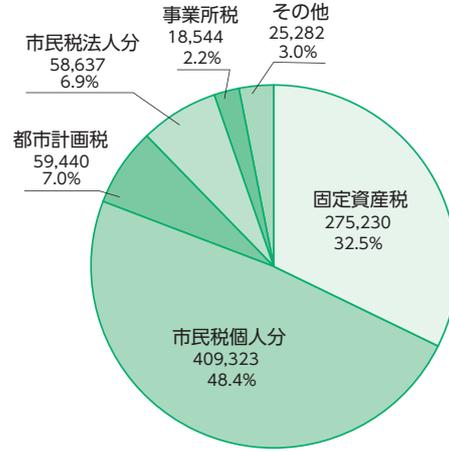
【青葉区】



総額：43,352百万円

【横浜市】

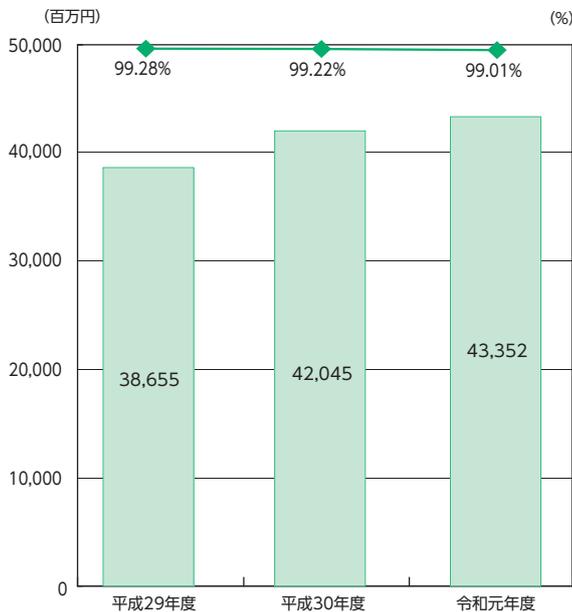
(単位:百万円)



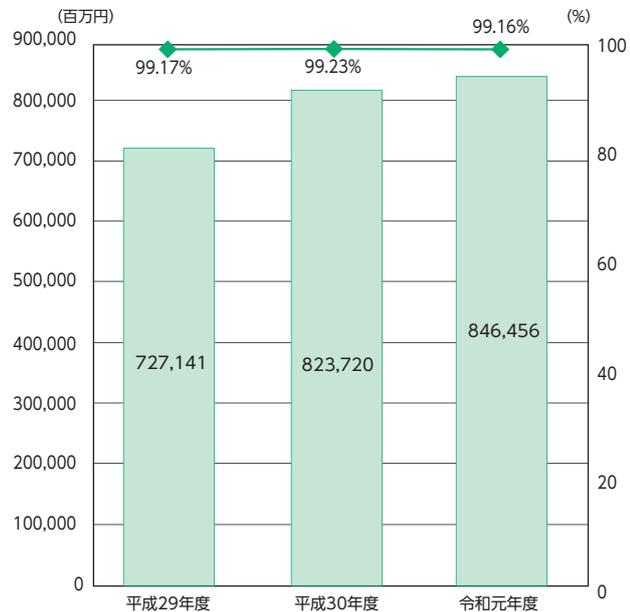
総額：846,456百万円

●市税収入額及び収入歩合の推移(3か年)

【青葉区】



【横浜市】



■ 収入額 ◆ 収入歩合

※資料:「市税決算額調」

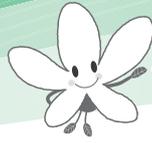
ひ・と・と・と



【納税者1人あたり個人住民税額(市民税・県民税)】令和2年度の青葉区は、338,480円で、横浜市18区中1位でした。
(横浜市18区の平均は、253,892円)

※資料:「市税賦課額調」より算出

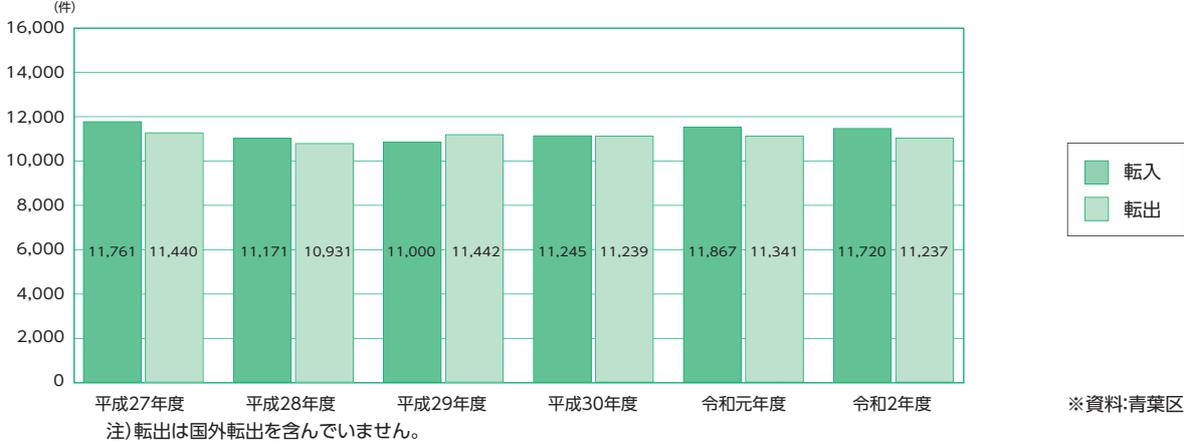
10 住民登録



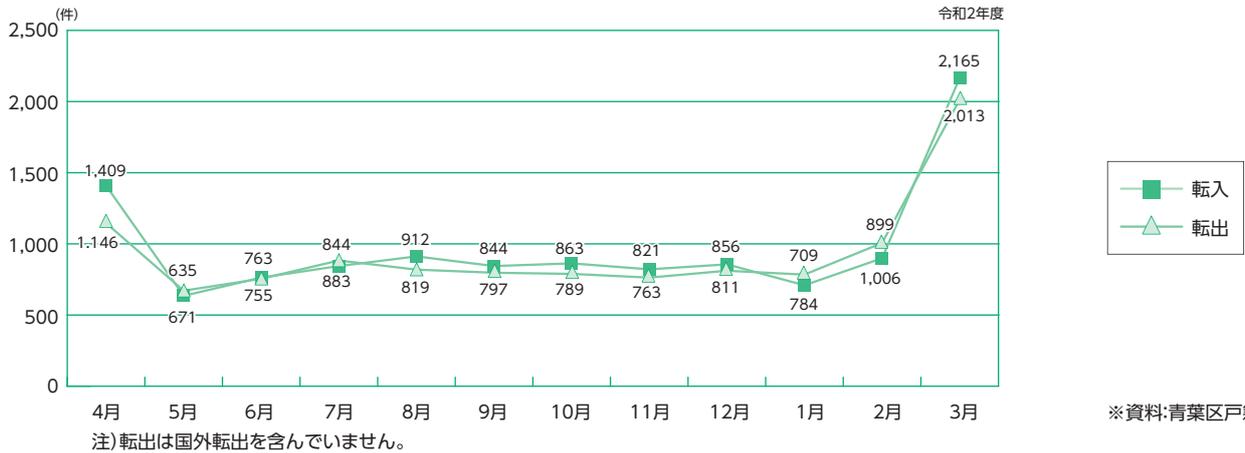
青葉区の住民異動届件数・証明書発行件数は、3月が最も多いです。

(1) 住民異動届

●青葉区の住民異動届出件数の推移

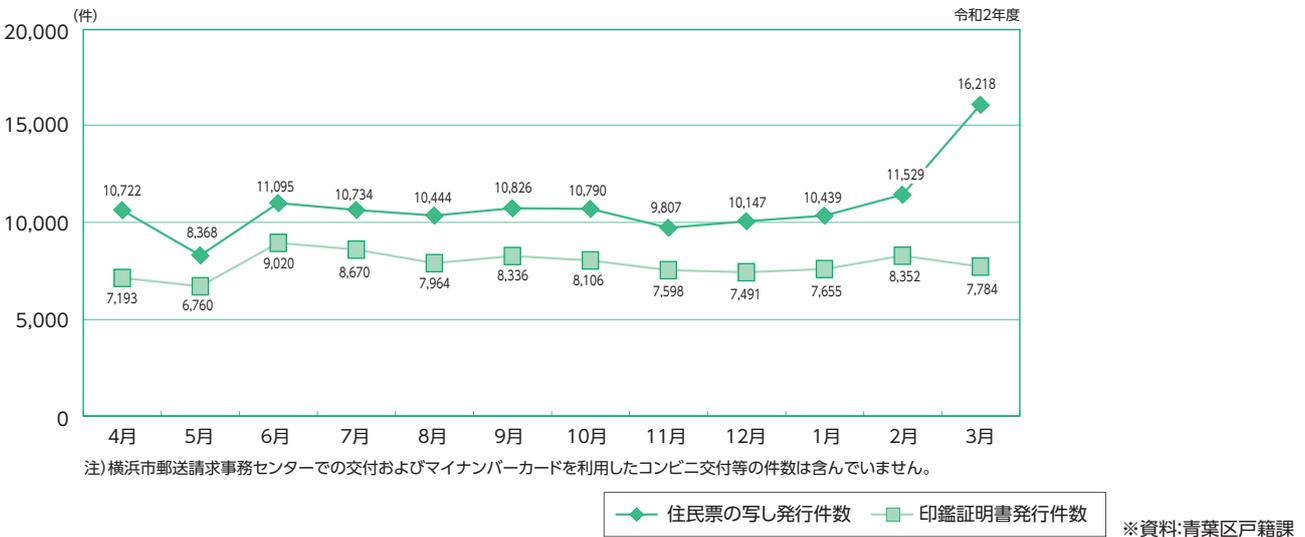


●青葉区の月別住民異動届出件数



(2) 証明書発行件数

●青葉区の月別証明書発行件数



ひ・と・そ・と



【横浜市青葉国際交流ラウンジ】日本人と外国人がお互いの文化を知り、理解を深め、豊かに暮らす地域社会を共に協力し合って実現するための施設で、青葉区区民交流センター(田奈駅隣接)内にあります。さまざまな国際交流や国際理解、外国人支援などの活動が展開されています。



青葉区の投票率は、国政選挙の方が高い傾向にあります。

●各種選挙別投票率



※資料:青葉区選挙管理委員会

●令和元年7月21日執行 参議院議員通常選挙

区別投票率



青葉区投票所別投票率

投票区	投票所	投票率 (%)
1	田奈小学校	46.77
2	奈良中学校	49.82
3	奈良小学校	55.49
4	青葉台小学校	55.30
5	青葉台中学校	52.42
6	榎が丘小学校	55.46
7	さつきが丘小学校	47.83
8	つつじが丘小学校	52.66
9	藤が丘小学校	52.42
10	谷本中学校	51.68
11	谷本小学校	46.61
12	緑が丘中学校	49.13
13	もえぎ野小学校	53.07
14	みたけ台中学校	47.49
15	鉄小学校	47.99
16	大場地域ケアプラザ	52.48
17	鴨志田緑小学校	54.99
18	鴨志田第一小学校	54.83
19	市ケ尾小学校	51.09
20	青葉区役所	46.46
21	東市ケ尾小学校	48.81
22	荏田小学校	44.54
23	山内小学校	49.57
24	あざみ野中学校	52.49
25	山内中学校	50.56
26	あざみ野第一小学校	53.47
27	たまプラーザ団地集会所	55.39
28	美しが丘東小学校	53.54
29	美しが丘中学校	55.23
30	元石川小学校	50.96

※資料:青葉区選挙管理委員会

ひ・と・こ・と



【青葉区明るい選挙推進作文コンクール】次世代の有権者である中学生とその保護者に、選挙や社会について関心を持ってもらうとともに、選挙に対する区民の意識を高めることを目的として実施しています。区内在学の中学生から毎年たくさんのご応募をいただいております。



青葉区で指定されている
地域防災拠点(指定避難所)は41か所。
市内で最も多い区です。

地域防災拠点(指定避難所)一覧

家が倒壊・焼失し戻れない場合は、地域防災拠点(避難所)に避難してください。お住まいの地域の地域防災拠点を確認しましょう!

☒:災害時地域定診療拠点

番号	該当地域	学校名	学校所在地	番号	該当地域	学校名	学校所在地
1	奈良町の一部、奈良四丁目 の一部、奈良五丁目、緑山	奈良小学校 ☒	奈良町 154 1 - 2	28	あざみ野四丁目 元石川町の一部	あざみ野第一小学校	あざみ野四丁目 6 - 1
2	奈良町の一部、奈良一丁目～ 三丁目、奈良四丁目の一部	奈良の丘小学校	奈良二丁目 29 - 1	29	あざみ野一丁目、二丁目	あざみ野中学校 ☒	あざみ野一丁目 29 - 1
3	すみよし台、奈良町の一部	奈良中学校	すみよし台 36 - 3	30	黒須田、大場町の一部	黒須田小学校	黒須田 34 - 1
4	あかね台一丁目、二丁目、恩田町の一部	あかね台中学校	あかね台二丁目 8 - 2	31	すすき野一丁目、二丁目、 すすき野三丁目の一部、 もみの木台	嶺山小学校 ☒	すすき野一丁目 6 - 4
5	恩田町の一部、田奈町	田奈小学校 ☒	田奈町 51 - 13	32	美しが丘西三丁目の一部、 すすき野三丁目の一部	旧すすき野小学校	すすき野三丁目 4 - 1
6	さつきが丘、しらとり台	さつきが丘小学校	さつきが丘 8	33	荻子田一丁目～三丁目	荻子田小学校	荻子田三丁目 8 - 9
7	つつじが丘	つつじが丘小学校	つつじが丘 34	34	美しが丘四丁目、元石川町の一部	元石川小学校 ☒	美しが丘四丁目 31 - 1
8	櫻が丘、松風台の一部	櫻が丘小学校	櫻が丘 29	35	美しが丘五丁目	山内中学校	美しが丘五丁目 4
9	桂台一丁目、松風台の一部	桂小学校	桂台一丁目 4	36	あざみ野南一丁目、 荻田町の一部、新石川一丁目、 新石川二丁目の一部	山内小学校	新石川一丁目 20 - 1
10	桂台二丁目、若草台の一部	恩田小学校	桂台二丁目 36	37	新石川二丁目の一部、 新石川三丁目、四丁目	新石川小学校	新石川三丁目 12 - 1
11	鴨志田町の一部、 寺家町、成合町	鴨志田緑小学校 ☒	鴨志田町 532	38	美しが丘一丁目の一部、 美しが丘二丁目の一部	美しが丘東小学校	美しが丘二丁目 25
12	鴨志田町の一部、 たちばな台二丁目	鴨志田第一小学校	鴨志田町 805 - 6	39	美しが丘一丁目の一部、 美しが丘二丁目の一部	美しが丘小学校 ☒	美しが丘二丁目 29
13	鉄町、大場町の一部	鉄小学校	鉄町 427	40	美しが丘二丁目の一部、 美しが丘三丁目	美しが丘中学校	美しが丘三丁目 41 - 1
14	桜台の一部、 たちばな台一丁目	みたけ台小学校	みたけ台 18	41	美しが丘西一丁目、二丁目 美しが丘西三丁目の一部 元石川町の一部	美しが丘西小学校	美しが丘西二丁目 48 - 1
15	上谷本町の一部、みたけ台	みたけ台中学校 ☒	みたけ台 30	その他の予備的な避難場所	鴨志田中学校 もえぎ野中学校 市ケ尾中学校 すすき野中学校 日本体育大学 市ケ尾高校 田奈高校 元石川高校 山内地区センター 若草台地区センター 大場みずが丘地区センター 奈良地区センター 美しが丘地区センター 藤が丘地区センター	鴨志田町 536 もえぎ野 4-1 市ケ尾町 531-1 すすき野三丁目 4-3 鴨志田町 1221-1 市ケ尾町 1854 桂台二丁目 39-2 元石川町 4116 あざみ野 2-3-2 若草台 20-5 みずが丘 23-2 奈良町 1843-11 美しが丘 3-60-15 藤が丘 1-14-95	
16	桜台の一部、若草台の一部	青葉台小学校	桜台 47				
17	青葉台一丁目、二丁目	青葉台中学校 ☒	青葉台二丁目 25 - 2				
18	柿の木台、上谷本町の一部 もえぎ野	もえぎ野小学校	もえぎ野 16				
19	藤が丘二丁目の一部	藤が丘小学校	藤が丘二丁目 30 - 3				
20	梅が丘	谷本中学校 ☒	梅が丘 5				
21	下谷本町、藤が丘一丁目	谷本小学校	藤が丘一丁目 55 - 10				
22	千草台、藤が丘二丁目の一部	緑が丘中学校	千草台 50 - 1				
23	市ケ尾町の一部	東市ケ尾小学校	市ケ尾町 519				
24	荻田西一丁目～五丁目	荻田西小学校 ☒	荻田西四丁目 5 - 1				
25	荻田町の一部	荻田小学校	都筑区荻田南町 694				
26	市ケ尾町の一部、大場町の 一部、荻田北一丁目～三丁目	市ケ尾小学校	市ケ尾町 163 2 - 1				
27	あざみ野三丁目、大場町の一部 あざみ野南二丁目～四丁目 みずが丘	あざみ野第二小学校 ☒	あざみ野三丁目 29 - 3				

注1) この表は、小・中学校の通学区域(学区)や選挙の投票区域(投票所)とは異なる場合があります。
学区については戸籍課登録担当 ☎978-2231、選挙の投票所については総務課統計選挙係 ☎978-2205へご確認ください。

※資料:青葉区総務課

注2) 小・中学校が新設された場合は、避難場所も変更になることがあります。

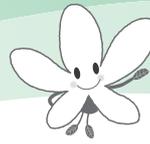
(2) 帰宅困難者一時滞在施設

区民の皆様や観光・出張等で横浜を訪れる方々が、外出しているときに帰宅困難となった場合に備え、帰宅困難者一時滞在施設の指定を行っています。ただし、一時滞在施設に指定されていても、被災状況や受入状況によっては、施設に滞在できない事もあります。

駅名	施設名	所在地	駅からの距離	駅からの時間
たまプラーザ駅	学校法人 國學院大学たまプラーザキャンパス	新石川三丁目 22-1	約 300m	徒歩 4分
	たまプラーザテラス プラザホール by ITS.COM	美しが丘一丁目 1-12	約 150m	徒歩 2分
あざみ野駅 (東急・市営地下鉄)	山内地区センター	あざみ野二丁目 3-2	約 200m	徒歩 3分
	アートフォーラムあざみ野	あざみ野南一丁目 17-3	約 400m	徒歩 5分
江田駅	品川合同葬祭株式会社江田	あざみ野南一丁目 2-6	約 200m	徒歩 3分
市が尾駅	青葉公会堂	市ケ尾町 31-4	約 700m	徒歩 8分
藤が丘駅	藤が丘地区センター	藤が丘一丁目 14-95	約 450m	徒歩 5分
青葉台駅	大成祭典(株)セレモニーホール大成第2	青葉台二丁目 18-6	約 400m	徒歩 5分
	青葉台フォーラム	青葉台一丁目 5-8	約 150m	徒歩 2分
田奈駅	青葉区区民交流センター	田奈町 76	約 50m	徒歩 1分
こどもの国駅	こどもの国(園内施設)レストラン さんかくぼうし	奈良町 700	約 400m	徒歩 5分

※資料:青葉区総務課





青葉区に愛着や誇りを感じている人は8割を超えています。

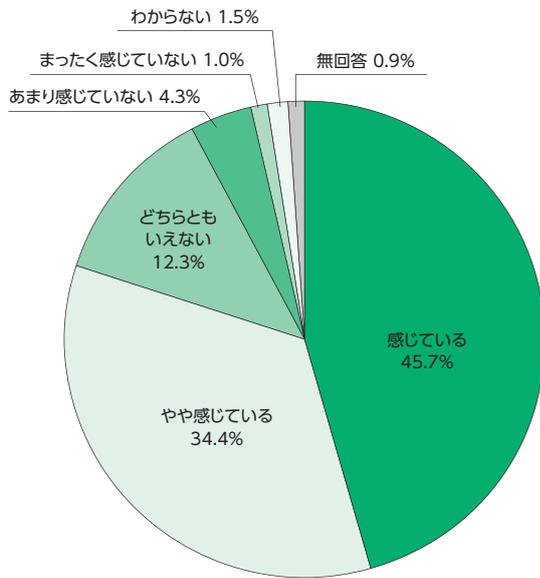
青葉区区民意識調査について

青葉区にお住まいの皆さまの生活意識や区政に対する満足度、要望等を的確に把握し、今後の区政運営に活かしていくことを目的として、アンケート調査を行っています。

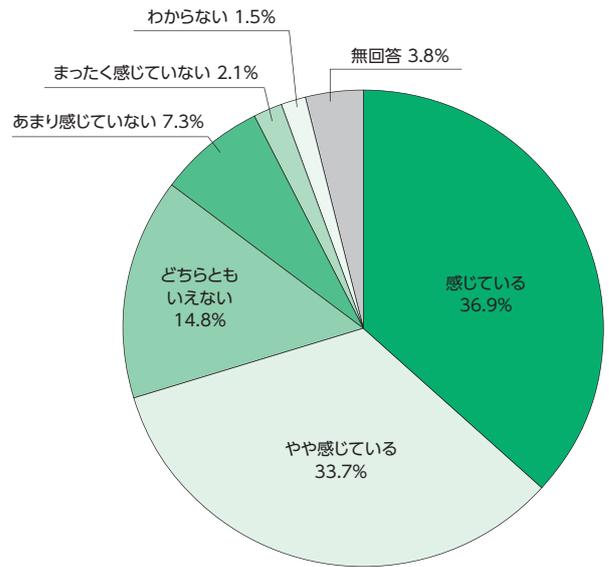
(1) 青葉区、横浜市に対する愛着度

青葉区については、愛着や誇りを「感じている」、「やや感じている」と回答した人の割合を合わせると、約8割の人が愛着を感じています。横浜市については、約7割の人が愛着を感じています。

【青葉区】



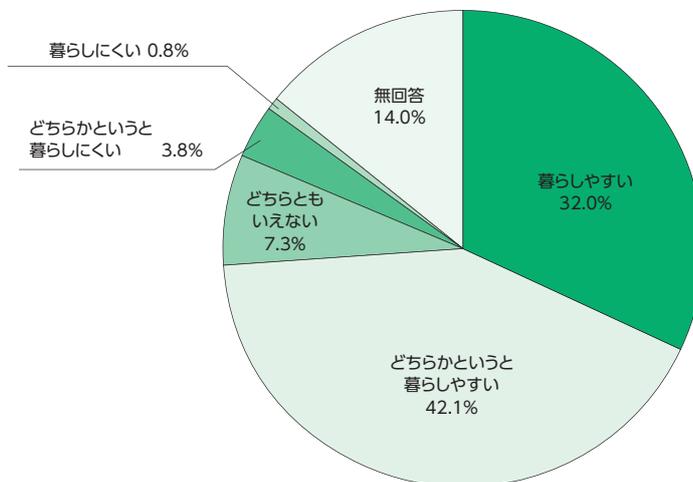
【横浜市】



n=1,429

(2) 現在のお住まいの生活環境について

「暮らしやすい」が3割強、「どちらかという暮らしやすい」が4割強で、合計すると7割強が暮らしやすいと感じています。

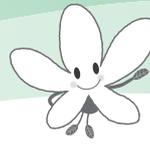


n=1,429

※令和元年度 青葉区区民意識調査



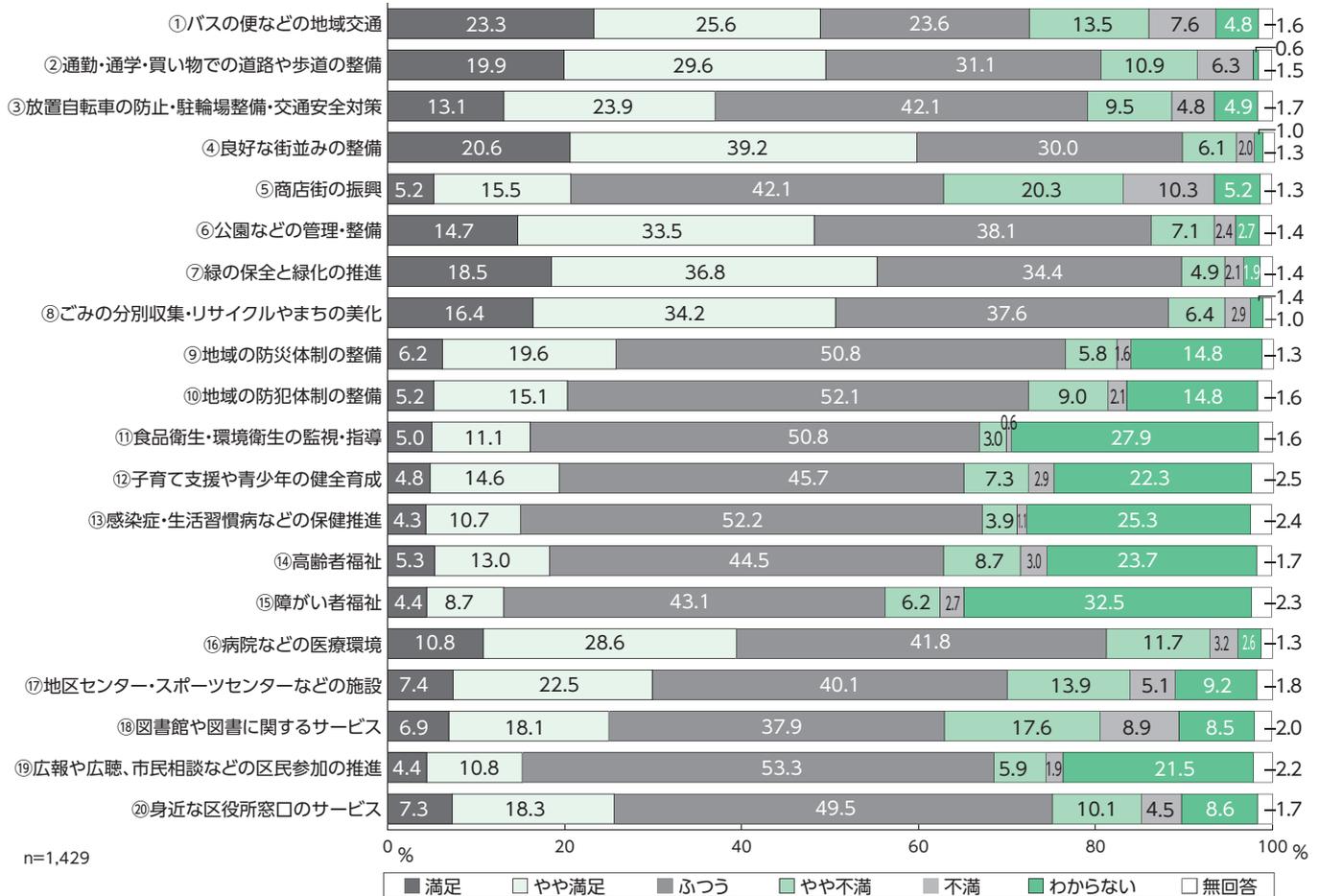
13 青葉区区民意識調査



計画的に整備された美しい街並みや豊かな自然が青葉区の特徴です。

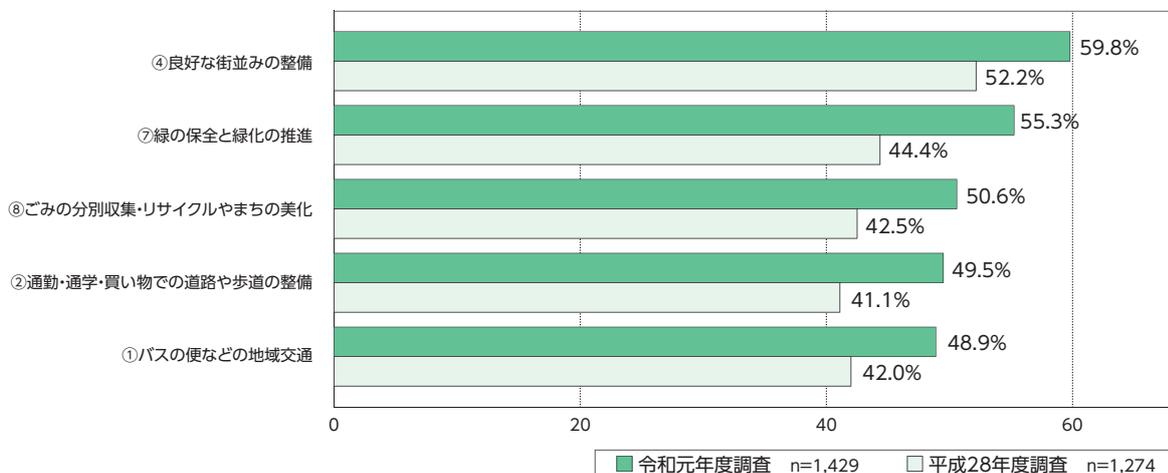
(3) 現在の生活環境に関する満足度

「満足」「やや満足」を合わせた数値の上位項目は、「④良好な街並みの整備」「⑦緑の保全と緑化の推進」「⑧ごみの分別収集・リサイクルやまちの美化」で、「満足」「やや満足」を合わせた数値は、いずれも5割以上となっています。



※令和元年度 青葉区区民意識調査

<参考 平成28年度調査との比較 生活環境に関する満足度上位5項目>



※「満足」「やや満足」を合計した数値

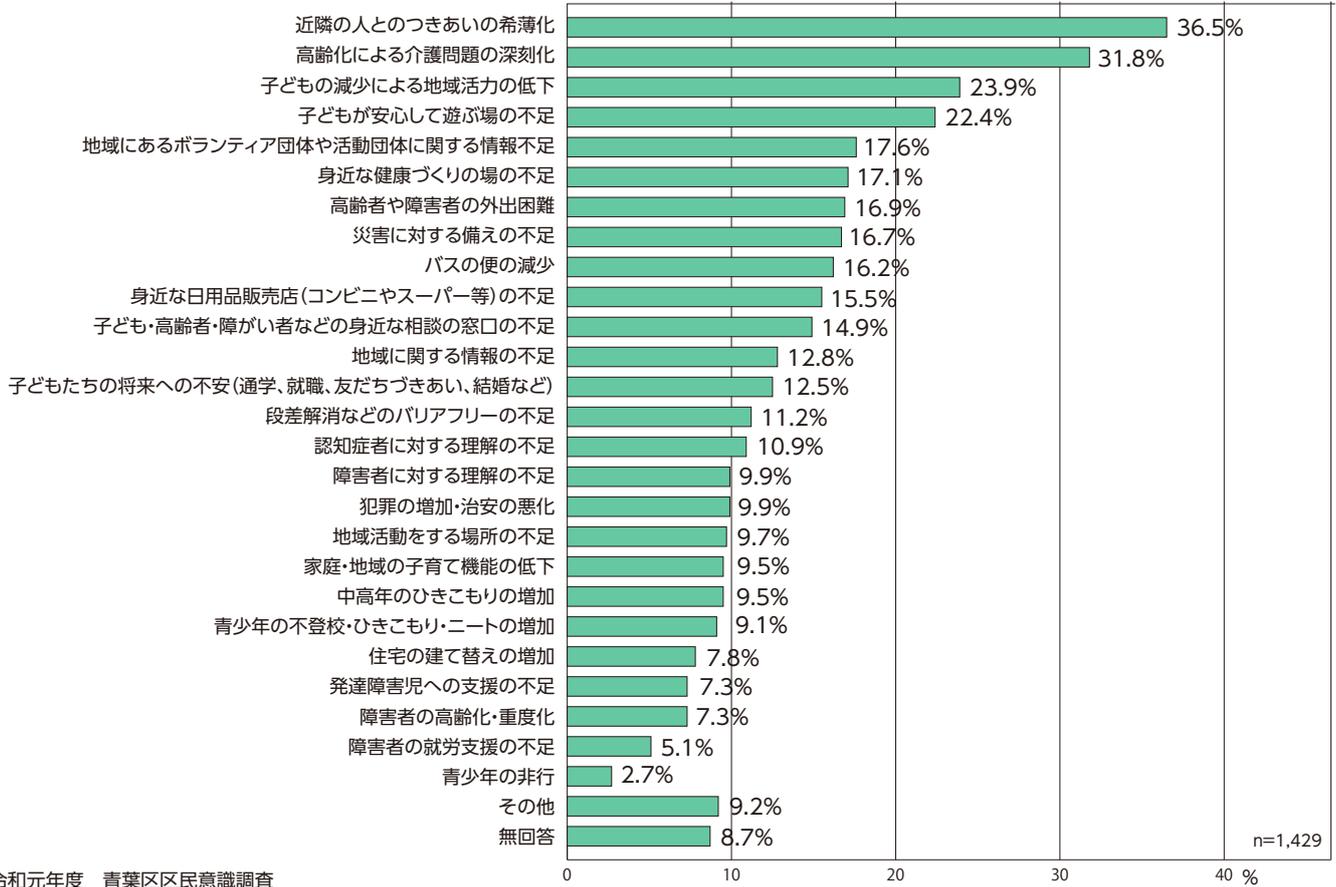




今後も青葉区が「住みつけたい・住みたいまち」であるために、これらの調査集計結果を活用していきます。

(4) 居住地域における課題や問題

最も多いのは「近隣の人とのつきあいの希薄化」で4割弱、次いで「高齢化による介護問題の深刻化」が3割強、「子どもの減少による地域活力の低下」、「子どもが安心して遊ぶ場の不足」が2割台となっています。



※令和元年度 青葉区区民意識調査

<参考 平成28年度調査結果との比較 上位15位>

(単位 %)

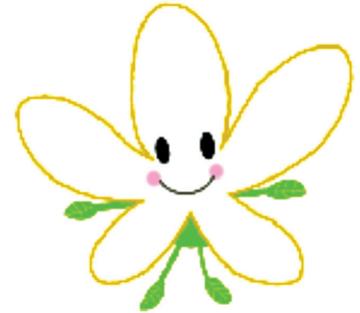
平成28年度調査			令和元年度調査		
1	近隣の人とのつきあいの希薄化	31.1	1	近隣の人とのつきあいの希薄化	36.5
2	高齢化による介護問題の深刻化	30.0	2	高齢化による介護問題の深刻化	31.8
3	子どもが安心して遊ぶ場の不足	24.1	3	子どもの減少による地域活力の低下	23.9
4	災害に対する備えの不足	19.5	4	子どもが安心して遊ぶ場の不足	22.4
5	子どもの減少による地域活力の低下	17.7	5	地域にあるボランティア団体や活動団体に関する情報不足	17.6
6	地域にあるボランティア団体や活動団体に関する情報不足	16.7	6	身近な健康づくりの場の不足	17.1
7	身近な健康づくりの場の不足	15.3	7	高齢者や障害者の外出困難	16.9
8	身近な日用品販売店(コンビニやスーパー等)の不足	15.0	8	災害に対する備えの不足	16.7
9	バスの便の減少	14.9	9	バスの便の減少	16.2
10	地域に関する情報の不足	14.2	10	身近な日用品販売店(コンビニやスーパー等)の不足	15.5
11	子ども・高齢者・障がい者などの身近な相談の窓口の不足	13.6	11	子ども・高齢者・障がい者などの身近な相談の窓口の不足	14.9
12	高齢者や障害者の外出困難	13.5	12	地域に関する情報の不足	12.8
13	子どもたちの将来への不安(通学、就職、友だちづきあい、結婚など)	13.4	13	子どもたちの将来への不安(通学、就職、友だちづきあい、結婚など)	12.5
14	犯罪の増加・治安の悪化	11.3	14	段差解消などのバリアフリーの不足	11.2
15	段差解消などのバリアフリーの不足	11.2	15	認知症者に対する理解の不足	10.9

※注)薄い網掛けは2つ以上順位を上げた項目、濃い網掛けは2つ以上順位を下げた項目



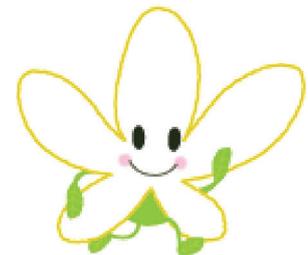
14 沿革

昭和	14年	4月	第6次市域拡張により、都筑郡の一部、田奈村、中里村、山内村の3村が横浜市に編入(当時港北区の一部に)	
	39年	8月	東京沼津線(国道246号)開通	
	40年	5月	こどもの国開園	
	41年	4月	田園都市線(溝の口～長津田)開通	
	42年	4月	こどもの国線開通	
	43年	4月	東名高速道路(東京～厚木)開通	
	44年	10月	緑区制施行(港北区から分区)	
	47年	4月	青葉台に「青少年図書館」開館	
	52年	4月	「山内地区センター・山内図書館」開館	
		7月	山内支所誕生(出張所から支所に)	
	57年	7月	「くろがね青少年野外活動センター」開設	
	59年	4月	田園都市線(つきみ野～中央林間)開通	
		12月	緑保健所北部出張所開設	
	61年	11月	緑区役所北部支所開設(人口224,012人、79,755世帯でスタート)	
	62年	11月	「寺家ふるさと村四季の家」開館	
	63年	4月	緑北警察署開設(市ヶ尾町)・(平成6年11月青葉警察署に名称変更)	
	平成	元年	5月	みたけ台に「児童野外活動センター(こどもの杜)」開設
			10月	あざみ野駅行政サービスコーナー開設
		11月	「藤が丘地区センター」開館、「国際交流ラウンジ」開設	
			12月	緑税務署新庁舎完成(市ヶ尾町)
3年		7月	「市ヶ尾彫刻のプロムナード」完成(翌年、建設省(現:国土交通省)「手づくり郷土賞」受賞)	
4年		3月	「若草台地区センター」開館	
		4月	「水道局緑北営業所」開業	
6月		「障害者地域活動ホーム(えだ福祉ホーム)」開設		
		「荏田地域ケアプラザ」開設		
12月		「横浜市港北区及び緑区の再編成に関する条例」の制定(新しい4区の区域の確定)		
5年		3月	横浜市営地下鉄、あざみ野駅まで延伸	
		4月	「区民文化センター(フィリアホール)」開館(青葉台) 「こどもログハウス(ロケットハウス)」開設(美しが丘)	
6年		11月	青葉区制施行、人口245,587人、94,198世帯でスタート 青葉消防署、新庁舎にて業務開始 「美しが丘西地区センター」開館	
		7年	3月	青葉土木事務所現庁舎に移転、業務開始
4月		青葉区総合庁舎落成 「青葉公会堂」、「青葉スポーツセンター」開館		
		8年	5月	青葉区役所旧庁舎、ボランティア活動拠点として再利用
9年		10月	青葉区子ども・家庭支援センターが保健所に開設	
		12月	「老人福祉センター ユートピア青葉」、「もえぎ野地域ケアプラザ」開設	



14 沿革

平成	10年	3月	東名高速道路、「横浜青葉インターチェンジ」開通
		9月	「奈良地域ケアプラザ」開設
11年	5月		「青葉台コミュニティハウス」開設
		7月	「横浜地方法務局青葉出張所」開設(川和出張所から移転)
12年	3月		「さつきが丘地域ケアプラザ」開設
			「横浜青葉スポーツ広場」開設 こどもの国線通勤線化 同時に恩田駅開業
13年	2月		「奈良地区センター」開館
			「大場みすずが丘地区センター」開館
14年	1月		「大場地域ケアプラザ」開設
			「青葉の風」(中途障がい者地域活動センター)開設
16年	1月		「鴨志田地域ケアプラザ」開設
			青葉区制10周年
17年	3月		青葉区区民交流センター「田奈ステーション」開設
			青葉区福祉保健活動拠点「ふれあい青葉」開設
19年	4月		「アートフォーラムあざみ野」開館
			「横浜市立黒須田小学校」開校
20年	9月		人口30万人に到達 「まちのルールづくり相談センター」開設
			「みたけ台コミュニティハウス」開設
21年	4月		「ほっとサロン青葉」開設
			「ビオラ市が尾地域ケアプラザ」開設
22年	1月		青葉区マスコット制定・谷本公園一部開園
			青葉区制15周年
23年	3月		「区内にキャンパスを有する6つの大学との連携・協力に関する協定」の締結
			「あおば地域活動ホームすてっぷ・青葉台地域ケアプラザ」開設
24年	4月		「横浜市立あかね台中学校」開校
			「青葉台消防出張所」開所
25年	8月		青葉区地域子育て支援拠点「ラフル」開設
			「奈良消防出張所」開所
26年	12月		「恩田地域ケアプラザ」開設
			「たまプラーザ地域ケアプラザ」開設
28年	1月		「横浜市立美しが丘西小学校」開校
			青葉区制20周年
30年	3月		「青葉スポーツプラザ」開設
			「荏田西コミュニティハウス」開設
令和元年	12月		「荏田コミュニティハウス」開設
			「すすき野地域ケアプラザ」開設
令和2年	3月		青葉区地域子育て支援拠点「ラフル」サテライト開設
			「区民活動支援センター」青葉区役所内へ移転
	5月		「荏田コミュニティハウス」開設
	11月		青葉区制25周年
	3月		横浜北西線開通



なるほどあおば 2021



横浜市青葉区役所

区役所案内図



東急田園都市線「市が尾駅」から徒歩約8分
神奈中・東急・小田急バス「青葉区総合庁舎」

なるほどあおば2021
～データで見る青葉区～

発行：令和4年3月

編集：青葉区役所総務課

発行者：青葉区役所総務課

〒225-0024

横浜市青葉区市ケ尾町31-4